



# USER GUIDE

Gaming & Creation  
Business & Productivity

---

# 取扱説明書

## ノートブック

---

# 目次

著作権および商標について .....	1-5
改訂履歴 .....	1-5
FCC-B無線周波数妨害に関する声明 .....	1-6
FCC条件 .....	1-6
CE適合性 .....	1-6
バッテリーの規制 .....	1-7
WEEEに関する声明 .....	1-7
化学物質情報 .....	1-7
RoHS声明 .....	1-8
日本 JIS C 0950 材質宣言 .....	1-8
アップグレードと保証 .....	1-8
交換用部品のご購入 .....	1-8
ENERGY STAR®声明 .....	1-8
安全に関する注意事項 .....	1-9
注意事項に関する表記について .....	1-9
ノートパソコン本体と付属品・周辺機器の取り扱いについて .....	1-10
付属品・周辺機器使用上の注意 .....	1-15
バッテリーパックの取り扱いについて .....	1-16
バッテリーパックの取外しができる製品のみ .....	1-18
AC/DC アダプター、電源コードの取り扱いについて .....	1-19
ハードディスクドライブ (HDD)、ソリッドステートドライブ (SSD)、記憶メディアの取り扱いについて .....	1-22
グリーン製品の特徴 .....	1-22
注意事項 .....	1-23
MSIハイライト .....	1-26
<b>はじめに .....</b>	<b>2-1</b>
開梱 .....	2-2
製品概要 .....	2-3
上面図 .....	2-3
前側面図 .....	2-6
右側面図 .....	2-7
左側面図 .....	2-8
後部側面図 .....	2-10
底面図 .....	2-11
キーボードの使用方法 .....	2-13
Windows キー .....	2-13

---

Windows Copilot キー ( オプション ) .....	2-13
クイック FN 起動キーを有効にする .....	2-14
クイック FN 起動キーの使用 .....	2-14
画面キャプチャ .....	2-15
スニップとスケッチ .....	2-15
電卓を起動させる .....	2-15
FN 組み合わせキーの機能 .....	2-16
複数モニターの使用 .....	2-16
仕様 .....	2-17

## ご使用の手引き ..... 3-1

ノートPCの使用を始める .....	3-2
安全にノートPCを使用する方法 .....	3-3
電源供給の管理 .....	3-4
PD アダプタ .....	3-4
バッテリー電源の使用 .....	3-4
ENERGY STAR®に適合しているモニターを通じた電源管理 .....	3-6
節電に関するヒント .....	3-6
Windows OSにおける電源プランの設定 .....	3-7
電源プランを選択 / カスタマイズする .....	3-7
独自の電源プランを作成する .....	3-10
Windows Helloの設定方法 (オプション) .....	3-11
アカウントパスワードの作成 .....	3-11
Windows Hello 暗証番号 (PIN) の設定方法 .....	3-13
Windows Hello 指紋認証の設定方法 .....	3-15
Windows Hello 顔認証の設定方法 .....	3-17
タッチパッドについて .....	3-19
HDDとSSDについて .....	3-20
M.2 SSDスロットについて .....	3-20
Windows OSにおけるインターネットへの接続 .....	3-21
無線 LAN .....	3-21
有線 LAN .....	3-24
Windows OSにおけるBluetooth接続の設定 .....	3-29
Bluetooth 接続の起動 .....	3-29
外部デバイスの接続 .....	3-32
USB Power Share機能の使用方法 (オプション) .....	3-33
ビデオ: MSIノートPCのプリインストールOSにおけるF3リカバリの使用方法 (オプション) ..	3-34
ビデオ: MSI One Touch Installの使用方法 .....	3-35

---

## 著作権および商標について

本書は Micro-Star Int'l Co., Ltd. の著作物であり、版権所有。MSI ロゴは Micro-Star Int'l Co., Ltd. の登録商標です。記載されているすべての商標はそれぞれの所有者に帰属します。本書の作成にあたっては細心の注意を払っておりますが、本書に記載されている内容の正確性については一切保証いたしません。弊社製品は継続的に改善されています。弊社は、予告なく変更する権利を保有します。



HDMI™、HDMI™ High-Definition Multimedia Interface という語、HDMI™ のトレードドレスおよび HDMI™ のロゴは、HDMI™ Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。

## 改訂履歴

- ▶ バージョン : 1.0
- ▶ 日付 : 2024 年 08 月
- ▶ 最新版のユーザーマニュアルは弊社日本ホームページをご確認下さい。

---

## FCC-B無線周波数妨害に関する声明



本装置は、FCC 規則パート 15 に準ずるクラス B のデジタル機器の制限に準拠することが試験によって確認されています。これらの制限事項は、住宅地域で使用した場合に生じる可能性のある障害を規制するために制定されたものです。本装置は無線周波エネルギーを生成、使用、放射します。

また、指示に従って正しく設置および使用しなかった場合は、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。しかしながら、特定の設置状況においては障害を起こさないという保証はありません。本装置がラジオやテレビの受信に障害を与えていないかを判断するには、本装置の電源を切って入れ直してみます。受信障害が発生している場合には、以下の方法で受信障害を改善することをお勧めします。

- ▶ 受信アンテナの方向または設置位置を変える
- ▶ 本装置と受信機の距離を離す
- ▶ 本装置を受信機が接続されている回路とは別の回路のコンセントに接続する。

### 注記

- ▶ FCC 準拠に責任を持つ団体からの明示的な許可を受けることなく、本体に変更や改造が行われた場合には、本装置を使用する権利が取り消される場合があります。
- ▶ 放射制限に従うために、シールドされたインターフェースケーブルと AC 電源コードを使用しなければなりません。

## FCC条件

本製品は FCC 規則パート 15 に準拠しています。操作は次の 2 つの条件に従います。

- ▶ 電波障害を起こさないこと。
- ▶ 誤動作の原因となる電波障害を含む、受信されたすべての電波障害に対して正常に動作すること。

## CE適合性



本製品は、必須の安全要件および欧州指令に定められたその他の関連する規定に準拠しています。

---

## バッテリーの規制

---



欧洲連合：バッテリー、バッテリーパックおよび蓄電池は、分類されていない家庭廃棄物として捨てることはできません。リサイクルや処理等をする場合は公共の収集システムを利用して現地の規則に従って処理を行ってください。



廢電池請回收

BSMI：より良い環境保護のために、廃棄バッテリーを再生利用または特別な処理を行う場合は個別の回収が必要となります。

カリフォルニア、USA: ボタンセルバッテリーは過塩素酸塩を含む恐れがあります。カリフォルニアで再生利用、または廃棄をするには特別な処理が必要となります。

詳細には以下の WEB サイトをご参照下さい。<https://dtsc.ca.gov/perchlorate/>

リチウムバッテリーのための安全指針

バッテリーの取り扱いを誤ると、液漏れや破裂などにより生命や財産に重大な影響を及ぼす恐れがあります。指定された型番以外のバッテリーは使用しないでください。バッテリーを廃棄する場合は、各自治体の規則に従って適切に処理してください。

---

## WEEEに関する声明

---



欧洲連合：2005年8月13日以後にEU加盟国を流通する電気・電子製品にはWEEE指令によりゴミ箱にX印のリサイクルマークの表示が義務づけられており、廃棄物として捨てるとの禁止とリサイクルが義務づけられています。

---

## 化学物質情報

化学物質規則に従って、例えばEU REACH 規則（欧洲議会および理事会規則 (EC)No. 1907/2006）、MSI は製品内の化学物質の情報を提供します。

<https://csr.msi.com/global/index>

---

## **RoHS声明**

### **日本 JIS C 0950 材質宣言**

日本工業規格 JIS C 0950 により、2006 年 7 月 1 日以降に販売される特定分野の電気および電子機器について、製造者による含有物質の表示が義務付けられます。

<https://csr.msi.com/tw/Japan-JIS-C-0950-Material-Declarations>

## **アップグレードと保証**

メモリ・HDD・SSD の増設をご希望される場合、サポートセンター (supportjp@msi.com) にお問い合わせ下さい。アフターサービスをご案内いたします。お客様ご自身で増設作業を行った場合、製品保証対象外となります。

## **交換用部品のご購入**

特定の国または地域で本製品を購入された場合、メーカーは本製品の交換用部品（またはこれに相当する部品）の供給を本製品の生産中止後も最長で 5 年間継続します。継続期間は現地の法令や規制により異なります。

サービスサポートについてのお問い合わせは、<https://jp.msi.com/support> から MSI にお問い合わせ下さい。

## **ENERGY STAR® 声明**

ENERGY STAR® 適合製品および基準は、米国の環境保護庁 (EPA) および米エネルギー省が定める厳密な省エネルギーガイドラインに準拠しており、コストの節約と電力消費に伴う排熱量の削減に役立ちます。

製品を長時間使用しない場合、特に夜間や週末は、電源管理または電源を切ることで、電力消費量と環境への影響を削減することができます。

本マニュアルは、ENERGY STAR® ロゴマーク付きの MS-13Q3 にのみ対応しています。

---

## 安全に関する注意事項

MSI 製品の使用を開始する前に必ず本書をお読みいただき、マニュアルの記載内容を守って製品をご使用ください。

未成年者（お子様）が本製品を利用する前に保護者の方が各説明書の内容をお読みになつてから、正しい使い方をご指導ください。

### 注意事項に関する表記について

下記の安全注意事項を守らず発生した損害については、当社では一切その責任を負わず、全て使用者の責任に於いて運用するものとします。

※表示内容は本製品を誤った使い方をした場合の生じる危害の程度を示すことです。



危険

死亡、重傷などを負う危険が切迫することや製品の故障や物理的な損害、財産および家畜・ペットなどに甚大な損害が発生することが想定される内容です。



警告

死亡、重傷などを負う可能性があることや製品の故障や物理的な損害、財産および家畜・ペットなどに重大な損害が発生することが想定される内容です。



注意

傷害を負う可能性があることや製品の故障や物理的な損害、財産および家畜・ペットなどに損害が発生することが想定される内容です。

※このマークは傷害や事故の発生を防ぐための程度を示すことです。

---



禁止

【一般禁止】やってはいけないことです。



指示

【一般指示】指示に基づく行為を強制することです。

---

---

## ノートパソコン本体と付属品・周辺機器の取り扱いについて

安全に関する注意事項すべてをよくお読み下さい。

※ノートパソコン本体使用上の警告と注意

---



- ▶ ノートパソコンを火中に投下、火気へ接近、加熱、高温状態で放置はしないでください。
- ▶ ノートパソコンに衝撃（落下・ぶつける・強い圧力を加える等）を与えないでください。
- ▶ ノートパソコンから煙・異臭・異音が発生した時、手で触れられないほど異常に発熱している時はすぐに電源を落とし、AC/DCアダプター や周辺機器をノートパソコンから外してください。（※バッテリーパックの取り外しができる製品はバッテリーパックを製品本体から取外してください。）
- ▶ ノートパソコンに触ると電気が流れるようなビリビリを感じる場合、すぐにノートパソコンの電源を落とし、ノートパソコンから AC/DC アダプター や周辺機器を外してください。（※バッテリーパックの取り外しができる製品はバッテリーパックを製品本体から取外してください。）
- ▶ 事故を防ぐため、小さな部品（カバー、キヤップ、ダミーカード、SDメモリーカード、ネジ、電池など）やポリ袋などの包装材は乳幼児の手の届かない所に管理保管してください。誤って飲み込むと窒息事故のおそれがあります。万が一飲み込んだ場合は直ちに医師に相談してください。





# 警告



- ▶ ノートパソコンの電源コネクタ部や液晶ディスプレイ表面に強い力を加えないでください。
- ▶ 分解や改造、お客様ご自身で修理は行わないでください。火災や感電、製品の故障、けがが発生する恐れがあります。製品の修理・点検をご希望される場合にはサポートセンター（supportjp@msi.com）にお問合せください。
- ▶ ノートパソコンやAC/DCアダプター・電源コードの近くにコップや花瓶など液体が入った容器やクリップなどの金属を置かないでください。
- ▶ ノートパソコンの内部に異物（金属、液体、燃えやすい物、薬品、通電するようなもの）を入れないでください。内部に異物が入った場合はすぐ電源を切って電源プラグを抜き、サポートセンター（supportjp@msi.com）にご相談ください。（※バッテリーパックの取り外しができる製品はバッテリーパックを製品本体から取外してください。）
- ▶ 液体を開口部に注ぎ込むと機器が破損したり感電したりすることがあります。開口部に液体を注ぎ込まないでください。
- ▶ ぬれた手で触れないでください。
- ▶ ノートパソコンの温度が高い部分に直接触れないでください。
- ▶ ノートパソコンの排気口から出る温風に指や体の他の部分が当たらないようにしてください。
- ▶ 電源が切れていないままカバンやケースに入れないのでください。
- ▶ 暖房器具や調理器具など熱を発するものの近くや上には置かないでください。
- ▶ 可燃性工アダスターは使用しないでください。
- ▶ 人体の一部の上で長時間使用しないでください。低温やけどやアレルギーなどの原因になる可能性があります。
- ▶ 自動制御機器（自動ドア、火災報知器など）の近くで使用しないでください。
- ▶ 電子レンジなど強力な電磁波を発生させる電化製品の近くでは使用しないでください。



- ▶ 強い磁気を持つものや電子機器を近づけないでください。ノートパソコンからの電波が周囲に影響を与える可能性があります。
- ▶ 雷が鳴りだしたときはすぐに使用を中止し、ノートパソコン本体やノートパソコンに接続されている周辺機器には触らないでください。
- ▶ 機器をコンセントに接続する前に、電圧がAC/DCアダプター記載の対応電圧(多くの場合100 ~ 240V, 50/60Hz)の範囲内であることをご確認ください。
- ▶ ノートパソコンの外見が変形したり、物理的な破損が発生したりしている場合には、速やかに使用を中止して製品の修理・点検についてサポートセンター(supportjp@msi.com)にご相談ください。
- ▶ バッテリーパックの取外しができる製品は安全を確認してから、バッテリーパックを取り外してください。
- ▶ 医療用電気機器の近くや満員電車や航空機の飛行状態などで心臓ペースメーカーを装着した方がいる可能性がある場所ではノートパソコンの電源を落としてください。



## 注意

- ▶ 高温・多湿な場所や塵・油煙の多い場所では使用したり、放置したりしないでください。風呂場、シャワー、台所、加湿器のそばなどの水がかかれる所や室外などの雨や霧が入り込む場所では使用しないでください。。
- ▶ 本製品(※1)の表面を拭く場合、決して化学物質系(※2)なものを使用しないでください。色移り(※3)や変色、変形、損壊の原因になります。  
※1 製品について外装部分はキーボード・タッチパッド・ノートブックケースなどの表面。  
※2 化学物質系：シンナー・ベンジン・化学ぞうきん・アルコール成分を含んだクリーナーなど。  
※3 本製品は完全な色落ち防止加工を施しておりません、水濡れや汗や化学物質系などの原因でシミになる恐れがあり、本製品の床との設置部分が繊維質、かわ、ゴム質などの場合、淡色系の面の上に設置すると色移り可能性があります。
- ▶ ノートパソコンの上に重いものを載せたり、硬いもので擦ったりしないでください。

---

- ▶ ノートパソコン通風口（吸気口・排気口）を塞がないでください。布団や厚みのある布の上などもご注意ください。ノートパソコンの周囲には適当なスペースを設けてください。

- ▶ LAN コネクタに電話回線（※1）や指定以外のネットワーク（※2）を接続しないでください。

※1 電話回線（IP 電話、一般電話回線、内線電話回線、デジタル公衆電話など）。

※2 10BASE-T、100BASE-TX、1000BASE-T 以外 のネットワーク。

- ▶ ノートパソコンの金属端子（※1）に金属（※2）などを接触させないでください。

※1 電源コネクタ、USB コネクタ、LAN コネクタなどの金属端子。

※2 ヘアピン、クリップ、ネックレス、チェーンなどの金属。

- ▶ ノートパソコンのキートップは取り外さないでください。

- ▶ ノートパソコンの付近で食事・喫煙はしないでください。

- ▶ 液晶ディスプレイを閉じたままの状態で使用しないでください。

- ▶ ほこりの多い所に置かないでください。

- ▶ 汚れを拭きとるときに強い力を加えないでください。液晶割れや本体の凹みの原因になります。

- ▶ アプリケーションソフトの動作中に電源を切らないでください。

- ▶ ノートパソコン使用する前に平らな硬い面等の安定した場所に置いてください。

- ▶ 使用環境：温度 5 ~ 35°C、湿度 5 ~ 85% RH。

- ▶ 結露が発生するような環境での使用は避けてください。

- ▶ 機器のストレージ温度が 60% ( 140°F ) を超える、または 0°C ( 32°F ) を下回る場所に置かないでください。機器が破損することがあります。

- ▶ 温度や湿度が急速に変化するような環境は避けてください。

- ▶ 一定期間、機器を使用しない場合は必ず電源コードをコンセントから抜き、AC/DC アダプターをノートパソコン本体から抜いてください。（バッテリー/パック取外し可能な製品はバッテリー/パックを製品本体から取外してください。）

- ▶ ディスプレイを開いたり閉めたりする際に液晶の端や両側を持って開閉すると液晶が破損する場合があります。正面の底に真ん中部分を持って開閉するようください。





- ▶ お手入れの前には、ノートパソコンや周辺機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから外して、ノートパソコンの内部温度が冷めたらお手入れしてください。守らないと低温やけどなどの事故になる恐れがあります。（※バッテリーバックの取り外しができる製品はバッテリーバックを製品本体から取外してください。）
- ▶ 液晶画面が割れたり、液晶漏れが発生した場合、画面には触れずに、すぐに使用を中止して製品の修理・点検についてサポートセンター（supportjp@msi.com）にご相談ください。
- ▶ ノートパソコンの底面やバームレスト部分が発熱により熱くなる場合がありますので注意してください。長時間触れたり、長時間力が加わった状態が続くと部分的に凹みが発生してしまう場合があります。
- ▶ ノートパソコンや AC/DC アダプターを運搬する場合、必ず AC/DC アダプターをノートパソコン本体から外してから運搬してください。
- ▶ 製品は静電気によって故障、破損することがありますので、アルミサッシやドアのノブなどの金属に手を触れるなどして身体の静電気を取り除くようにしてください。
- ▶ ノートパソコンをより長く安心してご使用いただくため、3か月に1回程度ノートパソコンに汚れやホコリがたまっているか点検を行ってください。
- ▶ 拡張カードまたはモジュールを機器に設置する前に必ず AC/DC アダプターをノートパソコン本体から抜いて、ノートパソコンの内部温度が冷めたら設置してください。守らないと低温やけどなどの事故になる恐れがあります。
- ▶ 24時間以上連続して使用することを前提とした設計にはなっていませんのでご注意ください。

## 付属品・周辺機器使用上の注意

### 警告



- ▶ 分解・改造・修理などをしないでください。
- ▶ 雷が鳴りだしたときはすぐに使用を中止し、ノートパソコン本体やノートパソコンに接続されている周辺機器には触らないでください。
- ▶ マウス底面の光学式センサーの赤色などの光線（レーザー）を直接見ないでください。目を痛めたり失明する恐れがあります。
- ▶ 付属品にある電池には下記の注意点を守らないとショート、爆裂、割れ、液もれ、発熱などの恐れがあります。
  - 極性表示プラス（+）とマイナス（-）を間違えて挿入しないでください。
  - 電池を重ねて保管しないでください。
  - 衝撃（落下・ぶつける・強い圧力を加える等）を与えないでください。
  - 金属（※1）などを接触させないでください。

※1 ハアピン、クリップ、ネックレス、チェーンなどの金属。

### 注意



- ▶ 付属品は製品によって異なります。
- ▶ 周辺機器をノートパソコンに接続する時、ノートパソコンから外す時にけがをしないように注意してください。
- ▶ ヘッドホンを使用するときは音量を上げすぎないように使用ください。

---

## バッテリーパックの取り扱いについて

バッテリーパックは指定された方法・環境で使用してください。

バッテリーパックの交換はサポートセンター（supportjp@msi.com）にご相談ください。



- ▶ MSI 純正のバッテリーパック以外は使用しないでください。
- ▶ 分解・改造・修理などをしないでください。
- ▶ 火中に投下・火気へ接近、加熱しないでください。
- ▶ 高温な環境で充電・使用・放置はしないでください。
- ▶ 衝撃（落下・ぶつける・強い圧力を加える等）を与えないでください。  
※1ヘアピン、クリップ、ネックレス、チェーンなどの金属。
- ▶ 液体（水・飲み物・海水・結露など）により濡れたバッテリーパックを使用しないでください。
- ▶ バッテリーパックの金属端子に金属（※1）などを接触させないでください。また、バッテリーパックは金属（※1）といっしょに持ち運んだりや保管しないでください。  
※1ヘアピン、クリップ、ネックレス、チェーンなどの金属。
- ▶ 付属のバッテリーパックは必ず本製品で使用してください。
- ▶ バッテリーパックが劣化した場合使用し続けないで新品と交換してください。
- ▶ 外見の変形・膨張・変色・割れ・ヒビ・サビ・液漏れ・発熱・発火など異常や異臭が発生している場合はすぐに使用を中止してサポートセンター（supportjp@msi.com）にお問合せください。



## 警告



- ▶ 内蔵バッテリー製品ではお客様ご自身で取外しや交換をしないでください。



- ▶ 各製品に指定されている MSI 純正 AC/DC アダプターを使用して充電してください。
- ▶ バッテリーパックの消耗によりノートパソコンの稼働時間が短くなつた場合、各製品に指定された MSI 純正バッテリーパックへの交換が必要です。
- ▶ バッテリーパックから漏れた液が目や口や皮膚についた場合は炎症を防ぐために、すぐにきれいな流水で洗い落とした後、直ちに医師にご相談してください。服についた場合には身体に液が触れないように服を脱いでください。



## 注意



- ▶ バッテリーパックの金属端子部分に触らないでください。



- ▶ バッテリーパックの充電は室温 5 ~ 35°C、最大湿度 20 ~ 85%RH の環境で行ってください。
- ▶ バッテリーパックの過充電・過放電は避けてください。
- ▶ MSI 製品では過充電防止のため、バッテリーパックを 90% 以上充電すると充電が停止して AC/DC アダプターから直接本体へ給電が開始されます。
- ▶ バッテリーパックの故障・劣化を防ぐため、適度に充電と放電を行ってください。
- ▶ ノートパソコンを長期間使用しない場合、過放電を避ける為、半年に 1 回程度、90 分程度の充電を行ってください。

---

## バッテリーパックの取外しができる製品のみ

---

### 注意



▶ バッテリーパックの金属端子に金属（※1）などを接触させないでください。また、バッテリーパックは金属（※1）といっしょに持ち運んだりや保管しないでください。

※1 ヘアピン、クリップ、ネックレス、チェーンなどの金属。

▶ 他のバッテリーパックと重ねて保管しないでください。

▶ ノートパソコンを長期間使用しない場合、バッテリーパックをノートパソコンから取外してください。

▶ バッテリーパックを取り外して長期間保管する場合、過放電を避ける為、半年に1回程度、90分程度の充電を行ってください。

▶ バッテリーパックをノートパソコンから取外す

前には必ずノートパソコンの電源を落とし、AC/DCアダプターをノートパソコンから外してください。

▶ バッテリーパックを取外して保管する場合、高温・多湿な場所は避けてください。出来れば湿度の低い場所で保管してください。また、お子様の手の届かない所に保管してください。

▶ ビニール袋に入る等でバッテリーパックの接続端子でショートが発生しないようにし、ダンボールなどの電気を通さない箱に入れて保管してください。



---

## AC/DC アダプター、電源コードの取り扱いについて

必ず製品に指定された AC/DC アダプターを指定された方法・環境で使用してください。AC/DC アダプターの交換や予備用の AC/DC アダプターのご購入はサポートセンター（supportjp@msi.com）へご相談ください。



- ▶ MSI 純正以外の AC/DC アダプターや電源コードは使用しないでください。
- ▶ この製品に付属している電源コードは、同梱のパソコン本体専用です。同梱のパソコン本体以外の他の製品には使用しないでください。
- ▶ 次のような場合には使用しないで、すぐにノートパソコンの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、バッテリーバックを取り外して下さい。サポートセンター（supportjp@msi.com）にお問合せください。
  - AC/DC アダプターや電源ケーブルの外見が変形したり、割れたり、破損している場合。
  - AC/DC アダプターから異音や異常発熱が発生している場合。
  - 煙や異臭が出ている場合。
- ▶ タコ足配線の状態で使用しないでください。
- ▶ 通電している状態のノートパソコン本体や AC/DC アダプター・電源コードに布団を掛けないでください。また、熱を通しにくい素材の上の使用や熱を通しにくい素材で包んで使用することは避けてください。
- ▶ 使用中・充電中の AC/DC アダプターの表面温度が高くなる場合があるため、触れ続けないでください。
- ▶ ぬれた手で AC/DC アダプター、電源コード、電源プラグに触らないでください。
- ▶ 雷が鳴り始めたら、電源ケーブルなどが接続された本製品やケーブルに触れないでください。



- ▶ 電源は AC100V(50/60Hz) を使用してください。海外で使用する場合は各国 / 地域の法令または安全規格に適合した電源コードをご使用ください。
  - ▶ AC/DC アダプター、電源コード、電源プラグを取り扱う際は次のことを守ってください。
    - ・強くひっぱらない。
    - ・折れ曲がった状態、束ねた状態、ねじった状態、結んだ状態、傷ついた状態で使用しない。
    - ・分解や改造をしない。
    - ・重いものを載せない。
    - ・人に踏まれるような場所には設置しない。
    - ・物と物の間に挟まない。
    - ・釘、ステープル、箱などで固定しない。
    - ・加熱したり、熱を発するような器具の近くに置かない。
    - ・水分や湿気は避け、濡れる可能性のある場所では使用しない。
    - ・AC/DC アダプターに電源コードを巻き付けて使用しない。
    - ・AC/DC アダプターの根元やノートパソコンの電源コネクタに無理な力を加えない。
  - ▶ 電源コードをコンセントに差し込む前に、必ずコンセント部分に水分やホコリが付着していないことを確認してください。定期的に電源を切り、電源プラグのほこりなどを取ってください。
  - ▶ 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込んでください。
  - ▶ 電源プラグをコンセントから抜くときは、コードの部分は引っ張らずにプラグ部分を持って抜いてください。
  - ▶ 長期間使用しない場合には AC/DC アダプターをノートパソコンから外し、電源コードのプラグ部分をコンセントから抜いてください。
-



## 注意



- ▶ AC/DC アダプターに衝撃（落下・ぶつける・強い圧力を加える等）を与えないでください。



- ▶ アース線がある場合、必ずアース線を接続してください。
- ▶ アース線がある場合、ノートパソコンや周辺機器の電源コードのプラグ部分をコンセントに接続する前にアース線を接続してください。アース線を外すときは必ずノートパソコンや周辺機器の電源コードのプラグ部分をコンセントから抜いてからアース線を外してください。
- ▶ ノートパソコンの電源コネクタに AC/DC アダプターのプラグを確実に差し込んでください。
- ▶ ノートパソコンや AC/DC アダプターを運搬する場合、必ず AC/DC アダプターをノートパソコン本体から外してから運搬してください。また、AC/DC アダプターから電源コードを外してください。
- ▶ お手入れの前には、ノートパソコンや周辺機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから外して、ノートパソコンの内部温度が冷めたらお手入れしてください。守らないと低温やけどなどの事故になる恐れがあります。（※外接バッテリーパックのタイプの製品はバッテリーパックを製品本体から取外してください。）

---

## ハードディスクドライブ (HDD)、ソリッドステートドライブ (SSD)、記憶メディアの取り扱いについて



- ▶ HDD、SSD、記憶メディアへ書込み・読み込みを行っている最中はノートパソコンの電源を落とさないでください。
- ▶ 振動するような場所では使用しないでください。



- ▶ HDD、SSD に保存されている必要なデータは定期的にバックアップを行ってください。
- ▶ アプリケーションのインストールをする前にバックアップを行ってください。
- ▶ ノートパソコンに搭載されている HDD や SSD の内部には OS の初期化に必要なリカバリデータが保存されています。パーティションの変更やフォーマット、クローンツールの使用などによりリカバリデータが消去されてしまうと、OS の初期化ができなくなります。

## グリーン製品の特徴

使用中およびスタンバイ中の電力消費を低減。

- ▶ 環境や健康に有害な物質の使用を制限。
- ▶ 分解およびリサイクルが容易。
- ▶ リサイクルの奨励により製品寿命を延長。
- ▶ 回収ポリシーにより固体廃棄物の発生を低減。

### ※環境ポリシー

- ▶ 本製品は部品の適切な使用およびリサイクルできるように設計されています。環境や健康に有害な物質の使用を制限。
- ▶ 廃棄方法についてはお住まいの自治体にご相談いただくか、リサイクル情報の詳細について MSI Web のリサイクルページ (<https://jp.msi.com/page/recycle>) をご確認ください。

---

## 注意事項

---



安全に関する注意事項をすべてよく読んでください。装置に貼付されているすべての注意と警告またはユーザーマニュアルを遵守します。



- ・間違ったタイプのバッテリーに交換すると、安全装置が無効になる可能性があります。
- ・バッテリーを火または熱せされたオーブンに廃棄したり、機械的に粉砕したり、切断したりすると、爆発の可能性があります。
- ・非常に高温な周囲環境にバッテリーを放置すると、爆発または可燃性の液体または気体の漏れを引き起こす可能性があります。
- ・バッテリーを極めて低い気圧に曝すと、爆発または可燃性の液体または気体の漏れを引き起こす可能性があります。



- ・常に簡単にアクセスできる AC コンセントに電源コードを接続してください。
- ・AC コンセントから電源コードを切断して、ノートパソコンから電源を切斷してください。
- ・パッケージに 3 ピンプラグ付き電源コードが付属している場合は、必ず、接地された(アースされた)AC コードに電源コードを接続してください。これは安全機能ですので、電源コードの接地ピンを取り外さないでください。
- ・必ず、MSI により承認された AC アダプターおよび電源コード、または、MSI から購入できる互換性のある AC アダプターおよび電源コードを使用してください。
- ・電源コードは踏まれることがないように設置してください。電源コードにものを置かないでください。



- ・ノートパソコンを設定するときは、安定した平らな硬い面の上に必ず配置してください。
- ・ノートパソコンを使用するときは、膝、ベッド、枕、ソファーなどの不安定な面の上に置かないようにしてください。
- ・ノートパソコンが過熱しないよう、その通気孔を覆わないでください。



警告：バッテリーを飲み込まないでください。コイン/ボタン電池を飲み込むと、重大な内部火傷を引き起こし、死亡につながる可能性があります。新しいバッテリーまたは使用済バッテリーをお子様の手の届かないところに保管してください。



ノートパソコンを湿気および高温にさらさないでください。



強い磁気を持つものまたは電気的なものを必ずノートパソコンから遠ざけてください。



- ノートパソコンは温度が 60°C ( 140°F ) より高い、または 0°C ( 32°F ) より低い、気温調整が行われない環境には設置しないでください。ノートパソコンが破損することがあります。
- このノートパソコンは、35°C ( 95°F ) 以下の周囲温度で操作する必要があります。
- 液体を開口部に注ぎ込むと機器が破損したり感電することがあります。開口部に液体を注ぎ込んでください。
- キーボード、タッチパッド、ノートブックケースなどのこの装置の表面を化学物質を使用して拭かないでください。



次のような場合は、サービス担当者に装置の点検を依頼してください。



- 電源コードまたはプラグが破損した場合。
- 装置内に液体が入った場合。
- 装置が湿気にさらされた場合。
- ユーザーズマニュアルに従って操作しても、機器が正常に作動しない、または起動しない。
- 装置が落ちて破損した場合。
- 装置に目に見える破損がある場合。

---

## グリーン製品の機能

- ・ 使用中およびスタンバイ中のエネルギー消費の低減。
- ・ 環境と健康に有害な物質の限定的使用。
- ・ 分解とリサイクルが容易。
- ・ リサイクルを奨励することで天然資源の使用を制限。
- ・ 容易なアップグレードを通して伸びた製品寿命。
- ・ 回収ポリシーを通して削減された固体廃棄物の生産。



## 環境ポリシー

- ・ 本機器は、部品の適切な使用およびリサイクルができるように設計されています。製品寿命時に勝手に廃棄しないでください。
  - ・ 寿命の切れた製品のリサイクルと廃棄については、地方自治体の担当部署にお問い合わせください。
  - ・ MSI の Web サイトにアクセスして、近くの販売店を検索してリサイクル情報を確認してください。
  - ・ MSI 製品の適切な処分、回収、リサイクル、分解に関する情報については、[gpcontdev@msi.com](mailto:gpcontdev@msi.com) までお問い合わせください。
-

# MSIハイライト

MSI ハイライトに関する詳細情報は、下記の WEB サイト <http://jp.msi.com> と <https://www.youtube.com/user/MSI> からご参照ください。

機能と設定はモデルによって異なる場合があります。詳しい情報については、最寄りの販売店までお問い合わせください。



## チュートリアル : MSI AI Engine の使い方

AI を活用してユーザーの行動を学習し、使用状況に基づいてリアルタイムで最適なシステム調整を提供します。MSI AI Engine は、様々な設定をいじる必要性をなくし、時間と労力を節約します。



## MSI Pen( アクティブスタイルス ) で創造力を高める

MSI Pen( アクティブスタイルス ) はプレゼンテーションおよび他のアプリケーションのためのカスタマイズ可能リモート機能を搭載しています。Microsoft Office または Adobe アプリケーションでのクリエイティブワークのために MSI Pen( アクティブスタイルス ) を使用しましょう。



## 定番ユーティリティー SteelSeries Engine 3 が利用可能

使い易さでゲーマーに定評のあるユーティリティーソフト SteelSeries Engine 3 を MSI ゲーミングノートでもご利用可能です。SteelSeries Engine はキーボードやマウス、ヘッドセットなど複数のデバイスを一元管理出来ます。



## True Color テクノロジー あなたの生活をより鮮やかに

MSI は Portrait Displays, Inc. と提携し、より高精細で精度の高い液晶パネルを開発しました。MSI True Color テクノロジーは、MSI ノートブック PC で使用される液晶パネルがより実物に近い発色であることを証します。



## チュートリアル : Nahimic ( ナヒミック ) の使い方

Nahimic(ナヒミック) およびその 3 大機能( オーディオとマイクのエフェクト、HD オーディオレコーダー ) を確認します。

はじめに

## はじめに

---

この精巧な設計のノートパソコンをお買い求めいただき、ありがとうございました。このすばらしいノートパソコンを使用することにより、わくわくする、プロ向けの体験ができます。このノートパソコンが徹底的にテストされ、卓抜した信頼性と顧客満足度という弊社の評判により認められたことをお伝えできることを誇りに思っています。

## 開梱

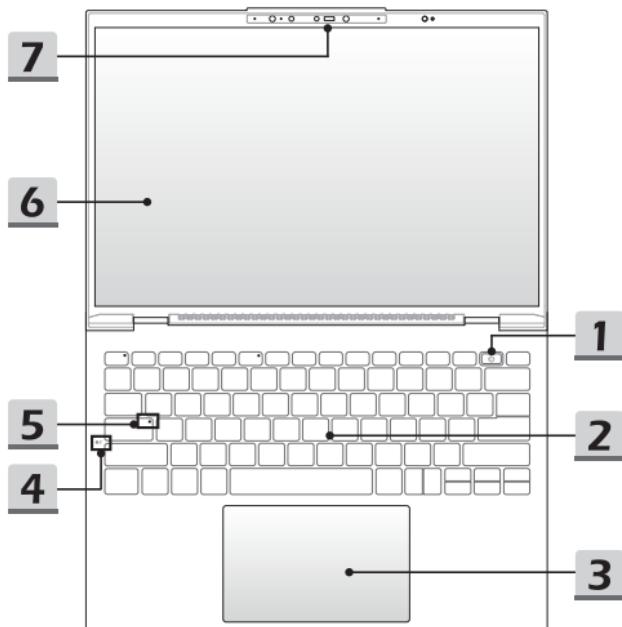
まず、段ボールを開き、すべてのアイテムが揃っていることを確認してください。いずれかのアイテムが破損しているか、含まれていない場合、直ちに現地の販売店にお問い合わせください。また、今後、装置を発送する必要が生じた場合のために箱と梱包資材を保管してください。パッケージには、以下のアイテムが含まれている必要があります。

- ▶ ノートパソコン
- ▶ クイックスタートガイド
- ▶ USB-C PDアダプタ・AC電源コード
- ▶ キャリーバッグ(オプション)

## 製品概要

このセクションでは、ノートパソコンの基本的な特徴について説明します。その説明により、使用する前にこのノートPCの外観について詳しく知ることができます。図は参照用です。

### 上面図



## 1. 電源キー / バッテリーリセット / 指紋センサー

---

### 電源キー

- ・ このキーを押して、ノートパソコンに電源を入れます。
- ・ ノートパソコンがオンであるとき、このキーを押すと、ノートパソコンを強制的にスリープ状態にできます。システムをスリープ状態から復帰させる場合は、このキーをもう一度押してください。
- ・ このキーを長押しし、画面に表示された指示に従って、ノートパソコンの電源を切ります。



### バッテリーリセット

システムファームウェア(EC)をアップグレードするとき、またはシステムがハンギングしたときは、1) AC電源を切断し、2) このキーを20秒間長押しし、電源LEDが点滅して5秒後に消え、3) AC電源を接続し、4) ノートパソコンの電源を入れてください。

### 指紋センサー (オプション)

このノートPCには、指紋センサーを搭載しています(オプション)。ユーザーは指紋を設定し、ノートPCのロックを解除することができます。

---

## 2. キーボード

内蔵キーボードにより、ノートパソコンのキーボードの全機能が利用できます。詳細は、キーボードの使用方法を参照してください。

## 3. タッチパッド

これはノートPCのポインティングデバイスです。

## 4. 空間アレイマイク

この内蔵マイクにより、没入感のある音声録音に加え、余分なノイズを低減したクリアなサウンドで音声録音ができます。

## 5. キャップスロックLED

キャップスロック機能が有効である場合に点灯します。

## 6. タッチ機能対応液晶パネル (オプション)

10点マルチタッチ機能に対応し、指やスタイルスペンでノートパソコンを操作することができます。

---

## 7. ウェブカメラ/ ウェブカメラLED/ 内部マイク

- ・ この内蔵ウェブカメラは、写真撮影、ビデオ録画、オンライン会議などに使用できます。
- ・ 内蔵ウェブカメラは、赤外線顔認識機能にも対応できるIRカメラモジュールをオプションで内蔵できます。
- ・ ウェブカメラの隣のウェブカメラLEDインジケータは、ウェブカメラの機能が有効になると点灯します。この機能がオフになると、LEDは消えます。
- ・ 必要があれば、カメラシャッターをスライドさせ、カメラを隠します。
- ・ 内蔵マイクは、外部マイクと同じ機能を共有します。

はじめに

---

前側面図

---



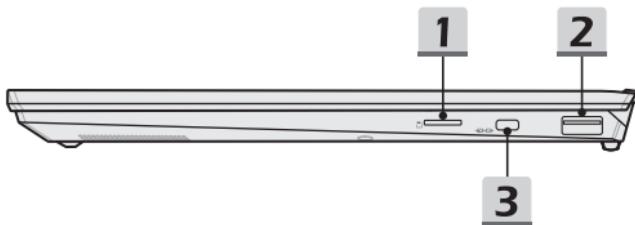
---

以下空白

---

## 右側面図

---



---

### 1. カードリーダー

内蔵カードリーダーは、さまざまなタイプのメモリカードをサポートします。詳細は、仕様を確認してください。

### 2. USB 5Gbps (USB-A) ポート

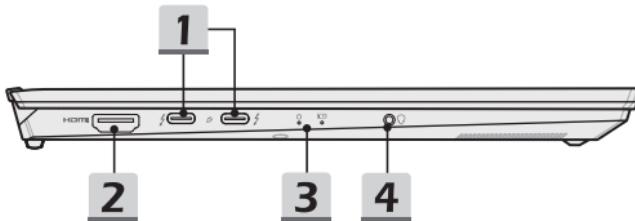
USB 5Gbpsは、ストレージデバイス、ハードドライブ、ビデオカメラなどのさまざまなデバイスを接続するための高速データ転送を提供します。

### 3. Kensingtonロック

このノートパソコンには、Kensingtonロックスロットが装備されており、ノートパソコンを所定の位置に固定できます。

## 左側面図

---



### 1. 電源/Thunderbolt (USB-C) (PD入力) コンボポート

- ・ノートPCへの電源供給とバッテリバックの充電には、常にUSB-C PDアダプタを接続してください。
- ・Thunderbolt™ 4はUSB 40Gbps、PCIe、HDMI™、DisplayPort接続、8Kディスプレイモニター出力に対応します(オプション)。
- ・スリムでスマートのUSB-Cコネクタは、プラグの向きを反転させることができ、Power Delivery機能に対応します。AC/DC電源を接続した場合、65~100Wの電源入力と最大5V/3Aの充電出力に対応。
- ・Power Delivery機能対応(オプション)。ノートPCがオフの場合、最大15~100Wの電源入力に対応。
- ・ノートPCへの電源供給とバッテリバックの充電にモバイルバッテリを使用することもできます。モバイルバッテリの充電出力がノートPCの最低要件に対応していることを確認してください。
- ・ノートPCに2つのモバイルバッテリーを接続する場合は、必ず2本のセパレートケーブルを使用して各ポートに接続してください。外部デバイスを各ポートに順次接続してください。

### 2. HDMI™コネクタ

HDMI™(ハイデフィニションマルチメディアインターフェース)テクノロジーは、業界トップのインターフェースと事実上の業界標準として、高解像度(HD)と超高解像度(UHD)設備を接続できます。

---

### 3. ステータスLED

---

#### 電源LED



- ・ ノートパソコンの電源が入っている間に、白色に点灯します。
  - ・ ノートパソコンがスリープ状態に移行すると、LEDが消えます。
  - ・ ノートパソコンがオフになると、LEDは消えます。
- 

#### バッテリステータス



- ・ バッテリの充電中、LEDは白色に点灯します。
  - ・ バッテリの急速充電中、LEDは白色に点滅します。
  - ・ バッテリ容量が低下すると、LEDは黄色に変わります。
  - ・ バッテリが故障すると、LEDは黄色に点滅します。問題が解決しない場合は、最寄りの認定小売店またはサービスセンターにお問い合わせください。
  - ・ バッテリがフル充電されたか、PDアダプタが取り外されると、バッテリLEDが消えます。
- 

### 4. コンボオーディオポート

---



- ・ ヘッドセット、マイク、マイク付きヘッドセット用のポート。
  - ・ コンボオーディオポートは、4極3.5mmヘッドホンジャックをサポートします。
-

はじめに

---

後部側面図

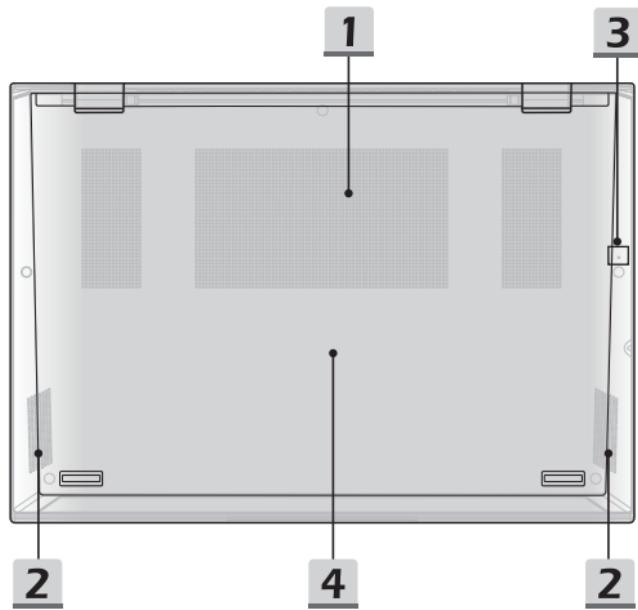
---



---

以下空白

## 底面図



### 1. 通気口

通気孔は、システムを冷却するためのものです。空気循環のために通気孔を塞がないでください。

### 2. ステレオスピーカー

このノートパソコンには、高品質なサウンドを提供し、HDオーディオ技術をサポートするステレオスピーカーを内蔵できます。

### 3. バッテリーリセット穴 (オプション)

システムファームウェア(EC)をアップグレードするとき、またはシステムがハンギングしたときは、1) ノートパソコンの電源を切り、2) AC電源を切断し、3) 真っすぐに伸ばしたクリップをこの穴に10秒間挿入し、4) AC電源を接続し、5) ノートパソコンの電源を入れてください。

モデルはバッテリーリセット穴でバッテリーリセットをサポートしない場合、バッテリーリセットの実行方法は上面図の電源キーを参照してください。

## はじめに

---

### 4. SSDスロット

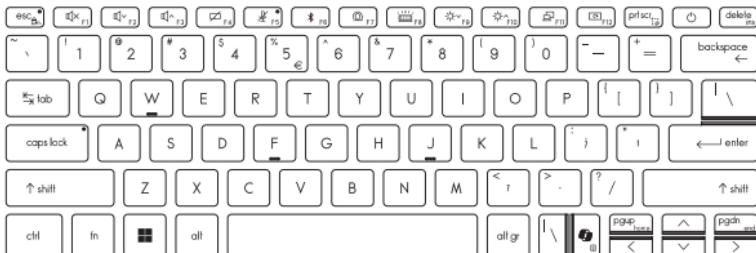
このノートパソコンには、PCIeインターフェイス付きSSDデバイスをサポートするSSD M.2スロットが搭載されています。製品サービスについては、認定販売店またはサービスセンターにお問い合わせください。

## キーボードの使用方法

このノートパソコンには、フル機能キーボードが備わっています。キーボードが適切に機能するように、キーボード機能を使用する前に、必要なアプリケーションをインストールしてください。

キーボード上の[FN]キーを使用すると、特定のアプリケーションまたはツールを有効にできます。これらのキーにより、ユーザーは、より効率的に作業を行うことができます。

図は参照用です。



## Windowsキー



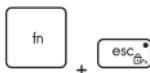
キーボードにWindowsロゴキーがあります。これは、スタートメニューを開く、ショートカットメニューを起動するなど、Windows固有の機能を実行するために使用されます。

## Windows Copilotキー (オプション)



- Copilotアプリケーションを起動します。
- Copilotがインストールされていない場合、このキーはWindows Searchを起動します。

## クイックFN起動キーを有効にする



- このノートPCには、クイックFN起動キーセットが搭載されています。F1～F12の各機能キーは、1回押すだけで簡単に使用できる機能が内蔵されています。
- FNとESCキーを押すと、クイックFn起動キーを有効または無効にすることができます。
- ESCキーのLEDランプは機能の状態を示します。  
LEDオン：FN組み合わせキーは有効です。  
LEDオフ：クイックFN起動キーは有効です。

## クイックFN起動キーの使用



### スピーカー設定

- F1: 内蔵スピーカーを消音します。
- F2: 内蔵スピーカーの音量を下げます。
- F3: 内蔵スピーカーの音量を上げます。



### タッチパッド

押すと、タッチパッド機能を有効または無効にします。



### マイク機能OFF

- 押すと、マイク機能を有効または無効にします。
- マイク機能が無効になっている場合、F5キーのLEDランプが点灯します。



### Bluetooth

WindowsのBluetooth設定ページを開きます。



### MSI Center S

- このノートパソコンには、多目的ユーティリティである**MSI Center S**がプレインストールされている場合があります。ゲームプレイとマルチタスキングの際に驚くほど効率的なソリューションをユーザーに提供します。
- このキーで**MSI Center S**のUser Scenarioを切り替えることができます。



### キーボードバックライトLED設定

繰り返し押して、好みに従って、バックライトLEDレベルを選択します。



### LCD設定

- F9: LCDの輝度を下げます。
- F10: LCDの輝度を上げます。



### 表示の切り替え

LCD、外部モニタおよびその両方で表示出力モードを切り替えます。



### 画面の回転

画面を上から下に180度回転します。もう一度押すと、画面はデフォルトに戻ります。システム表示設定のメインディスプレイでのみ有効です。

## 画面キャプチャ



画面キャプチャをクリップボードに保存し、保存後は、編集プログラムに貼り付けることができます。

## スニップとスケッチ



スニップ&スケッチアプリケーションを起動します。

## 電卓を起動させる



電卓アプリケーションを起動します。

### FN組み合わせキーの機能

---



#### コンテキストメニューキー

両方のキーを使用して、コンテキストメニューを開きます。

---



#### Breakキー

両方のキーを使用して、Breakキーとして機能します。

---



#### Pauseキー

両方のキーを使用して、Pauseキーとして機能します。

---



#### Scroll Lockキー

両方のキーを使用して、Scroll Lockキーとして機能します。

---

### 複数モニターの使用

---



ノートパソコンに追加モニターを接続すると、システムは、接続された外部モニターを自動的に検出します。表示設定をカスタマイズできます。

- ・ノートパソコンにモニターを接続します。
  - ・Windowsキーを長押しし、[P]キーを押して、[プロジェクト] (Project)を表示します。
  - ・PC画面のみ、重複、拡張、二次画面のみから選択して、二次画面に投影する方法を選択します。
-

# 仕様

ここに記載する仕様は参考用です。通知なく変更することがあります。

購入する製品の詳細については、MSI公式ウェブサイト([jp.msi.com](http://jp.msi.com))にアクセスするか、最寄りの販売店にお問い合わせください。

重い負荷のかかる複数の作業を行う場合、「フルパワーパフォーマンス」を実現するため、正規品の電源アダプタと電源コードを使用することを推薦します。

物理特性	
寸法	299 (幅) x 210.4 (奥行き) x 16.9 (高さ) mm
重量	<1.0 kg
CPU	
パッケージ	BGA
モバイルプロセッサ	最新のインテル®プロセッサファミリ
メモリ	
テクノロジ	LPDDR5
メモリ	デュアルチャネル対応
最大	最大32GB
電源	
USB-C PDアダプタ (オプション1)	1 x 100W, 20V 入力: 100-240V~, 50/60Hz 出力: 20V---, 5A
USB-C PDアダプタ (オプション2)	1 x 65W, 20V 入力: 100-240V~, 50/60Hz 出力: 20V---, 3.25A
USB-C PDアダ プタ	 <p>USB-C PDアダプタがノートPCの充電要件に満たしている場合、ノートPCを充電できます。</p> <p>ノートPCの充電には、15ワットから100ワットまでの対応充電器が必要です。この範囲で最高速充電が可能となります。</p>
/バッテリ	4セル
RTC/バッテリ	はい

## はじめに

ストレージ	
SSD	1 x M.2 2280 NVMe PCIe SSD スロット
I/Oポート	
USB	1 x USB 5Gbps (USB-A) Power Share機能にオプションで対応
Thunderbolt™ 4	2 x USB 40Gbps (USB-C) (PD入力) <ul style="list-style-type: none"><li>• PCIe、HDMI™、DisplayPortの接続にオプションで対応可能</li><li>• 8Kディスプレイモニター出力</li><li>• AC/DC電源を接続した場合、最大5V/3Aのポータブル充電出力に対応します。</li><li>• 電源供給機能にオプションで対応可能。いずれかの方法を使用して電源供給機能を使用し、電源をノートPCに供給します:<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 65~100W USB-C PDアダプタを接続します。</li><li>(2) 最低要件に対応しているモバイルバッテリを接続します。</li></ol></li></ul>
オーディオ	1 x マイク入力/ヘッドフォン出力コンボ
ビデオ	1 x HDMI™
カードリーダー	1 x MicroSD
通信ポート	
無線LAN	対応
Bluetooth	対応
ディスプレイ	
種類 (オプション)	13.3インチFHD+ LEDパネル 13.3インチQHD+ OLEDパネル
タッチ機能 (オプション)	10点マルチタッチ機能対応 ※タッチ機能対応液晶パネル搭載製品のみ
ビデオ	
グラフィック	最新のインテル®内蔵グラフィックス
ウェブカメラ	
種類	赤外線カメラ
解像度	5MP

---

## オーディオ

内蔵スピーカー	2 x ステレオスピーカー
---------	---------------

## セキュリティ

トラステッドプラット  
フォームモジュール  
(オプション)

TPM 2.0は、より高度で安全なデータ保護を形成するソフトウェア手段と共同して動作するハードウェアベースの暗号化デバイスです。

該当する場合、BIOS設定で、TPM機能を無効/有効にできます。

Windowsのプロフェッショナルバージョンを使用するBitLockerは、データ暗号化を提供するTPM通信のためのデフォルトコンソールです。

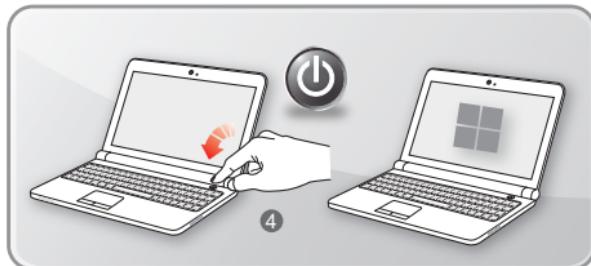
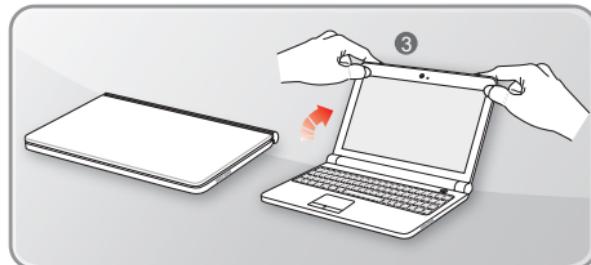
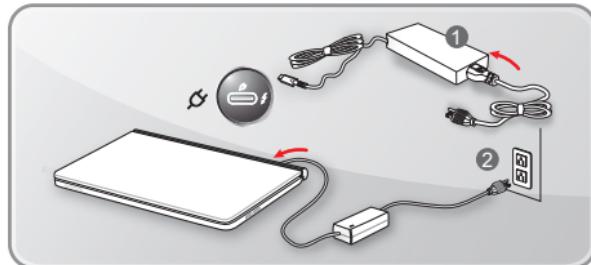
---

## はじめに

ご使用の手引き

## ノートPCの使用を始める

本製品の新規のユーザーには、以下の説明図に従ってノートPCを使用し始めます。実機とは異なる場合がありますのでご注意ください。

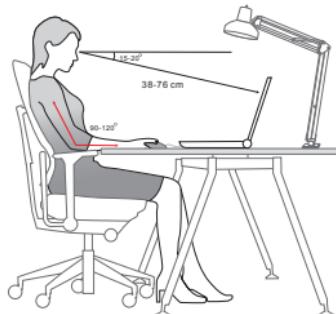


---

## 安全にノートPCを使用する方法

以下の解説を読んで自分の安全を確保し、健康のために適切な作業環境を整えた上で使用して下さい。

- ▶ 作業場所に十分な照明があること。
- ▶ パソコンを使用する際には、操作に適切な机と椅子を選択して、操作時の姿勢に合う高さに調節してください。
- ▶ 椅子に座ったとき背中を快適にサポートするように、椅子の背もたれを調節してください。(可能な場合)
- ▶ 足を床に自然な状態で平らになるように置き、操作時に膝が適切な位置(約90°)になるように調節してください。
- ▶ LCDパネルの角度/位置を調節して、最適な表示にすること。
- ▶ 定期的にストレッチや運動をして、一定期間作業したら、休憩を取るようにすること。
- ▶ ワイヤレス充電対応スマートフォンをノートPCの近くに置くと、ノートPCがスリープモードに移行する場合があります。以下の手順に従って設定をすることでスマートフォンをノートPCを近くに置いてもスリープモードに移行しなくなります。なお、この設定を行うとノートPCのディスプレイを閉じてもスリープモードに移行しなくなります。Windowsマークをクリックしてスタートメニューを開く→[All apps](すべてのアプリ)をクリック→[Windows Tools](Windowsツール)をクリック→[Control panel](コントロールパネル)をダブルクリック→[View by](表示方法)の右側にある[Category](カテゴリ)をクリックしてメニューを開き、[Large icons](大きいアイコン(L))をクリック→[Power Options](電源オプション)をクリック→[Choose what closing the lid does](カバーを閉じたときの動作の選択)をクリック→「カバーを閉じたときの動作:」の右側にある2つのプルダウンボックスをそれぞれクリックし、[Do nothing](何もしない)をクリック→[Save changes](変更の保存)をクリック。



# 電源供給の管理

本章はユーザーに正しく PD アダプタやバッテリーの電源を使用する時に、基本的な安全予防措置を提供します。

## PD アダプタ

初めて本製品を使用する際には、安全かつ正確にノート PC のセットアップを完了するために、PD アダプタを接続して操作されることを強くお薦めします。下記は PD アダプタに関するいくつかの注意事項です。

- ▶ **厳守事項**
  - ・ 本製品に同梱のアダプタまたは同じ型番の物のみを使用すること。
  - ・ 使用中 PD アダプタの発熱に常に気を配ること。
  - ・ ノート PC を分解する前に、必ず AC 電源コードを抜いてください。
- ▶ **禁止事項**
  - ・ 使用中のアダプタは使用中発熱します。故障の原因となりますので、アダプタ本体を覆ったり密閉して使わないでください。
  - ・ 一定時間ノート PC を使用しない場合、システムの電源を切った後 AC 電源コードを抜いてください。

## バッテリー電源の使用

適切なバッテリー運用はバッテリーの寿命を延ばすだけでなく、製品のトラブル防止対策にもなります。

適切なバッテリー運用とバッテリートラブル防止のため以下の内容を参考にしてください。

- ▶ **安全指針**
  - ・ 本製品のバッテリーは取り外しできない内蔵型です。バッテリーを廃棄する際には、各自治体の規則に従って適切に処理してください。
  - ・ バッテリーの性能を維持するために、高温多湿環境を避けて保管してください。
  - ・ ノート PC に任意のモジュールを取り付ける前に、AC 電源コードを抜いてください。

---

#### ▶ バッテリーのタイプ

- ・ このノート PC は、大容量リチウムイオンまたはリチウムポリマー・バッテリーパックを搭載しています。
- ・ 再充電可能なリチウムポリマー・バッテリーパックは、ノート PC の内部電源です。

#### ▶ バッテリーの充電

バッテリー寿命の最適化および突然の電力の損失を避けるために、下記の項目をご参照ください。

- ・ システムがしばらくアイドル状態になる場合は、システムを停止させる、またはスタンバイ時間を探してください。
- ・ 一定時間システムを使用しない場合、システムの電源を切ります。
- ・ 不必要な設定を無効にし、使っていない周辺機器を取り外します。
- ・ 可能な場合は常に PD アダプタを接続してください。

#### ▶ 正しいバッテリーの充電方法

バッテリーを再充電する前に、以下のヒントに目を通してください。

- ・ 充電済みのバッテリーパックが利用できない場合、作業を保存して、起動中のプログラムをすべて閉じ、システムをシャットダウンするか休止状態にしてください。
- ・ 外部の PD アダプタに接続します。
- ・ 充電しながらも使用できます。また、スリープ中やシャットダウン後も充電できます。
- ・ 内蔵のバッテリーパックは、「メモリ効果」のないリチウムイオンまたはリチウムポリマー・バッテリーセルを使用しています。再充電の前にバッテリーを放電する必要はありませんが、バッテリー寿命の最適化のために、月に 1 度、バッテリー電力を完全に消費することをお勧めします。
- ・ 実際の充電時間は、使用中のアプリケーションにより変動します。

# ENERGY STAR®に適合しているモニターを通じた電源管理

ユーザーが一定の時間、本製品を使用しない状態であった場合、電源管理の機能が低電力モードまたはスリープモードに移行します。電力消費量節約の為に、本製品のシステムがAC電源で動作しているとき、電源管理機能はあらかじめ以下の設定で動作いたします。

- ▶ 5分後ディスプレイの電源をオフにします。
- ▶ 10分後スリープモードに入ります。

電源 / スリープボタンを押すと、ノート PC がスリープ状態から復帰します。Wake On LAN(WOL) 機能が有効な場合、ネットワーク経由でノート PC をスリープ状態から復帰させることもできます。

## 節電に関するヒント

適切なバッテリー運用はバッテリーの寿命を延ばすだけでなく、製品のトラブル防止対策にもなります。

適切なバッテリー運用とバッテリートラブル防止のため以下の内容を参考にしてください。

- ▶ ECO 省電力機能を有効にし、コンピュータの電力消費を管理します。
- ▶ 一定時間使用しない場合、モニターの電源をオフにします。
- ▶ Windows アイコンをクリックし、スリープを選択して省エネモードに入ります。
- ▶ Windows OS の電源オプションを設定して、コンピュータの電源管理を最適化します。
- ▶ 一定期間、ノート PC を使用しない場合、必ず電源コードを抜くか、バッテリーパックを取り外すか、壁のコンセントのスイッチを切るかして、エネルギー消費をゼロにしてください。

---

## Windows OSにおける電源プランの設定

\* 選択されたモデルが Windows 11 オペレーティングシステムを使用している場合に対応します。

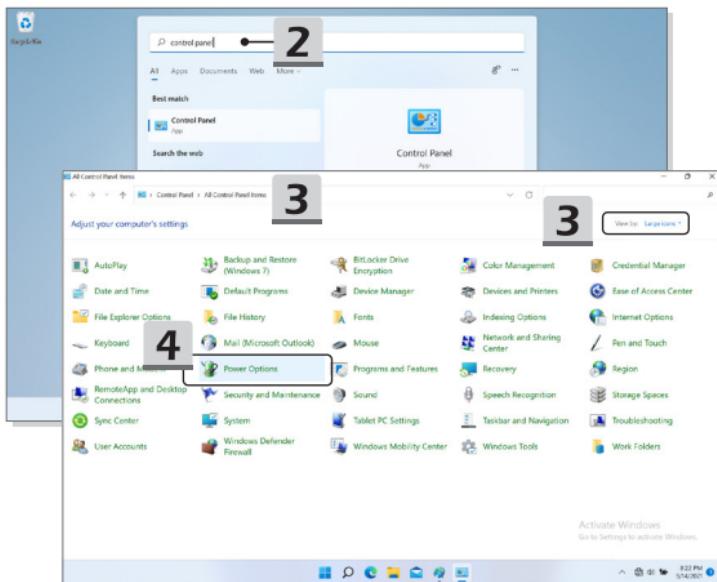
電源プランではコンピューターを使用する際のパフォーマンスや消費電力を設定することができます。電力の消費を抑えたり、システム性能を最大化したり、省エネルギーとパフォーマンスのバランスを取った設定を行ったりできます。

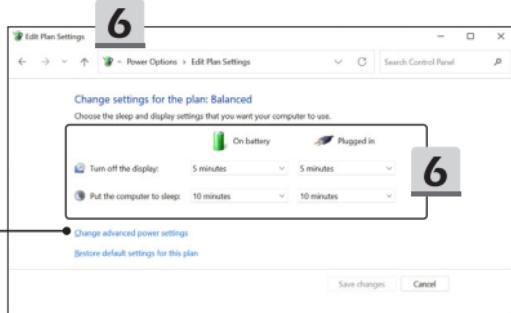
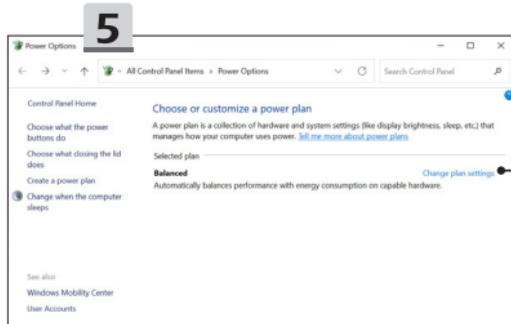
図は参考用です。使用している Windows オペレーティングシステムのバージョンによって表示される項目が異なります。

### 電源プランを選択 / カスタマイズする

1. [Start](スタート) をクリックし、カーソルを [Type here to search](検索するには、ここに入力します) フィールドに移動します。
2. [control panel](コントロールパネル) を入力してから [Control Panel](コントロールパネル) を選択します。
3. [All Control Panel Items](すべてのコントロールパネル項目) ウィンドウを開きます。[View by](表示方法) ドロップダウンメニューの [Large icons](大きいアイコン) を選択します。
4. [Power Options](電源オプション) を選択します。
5. [Power Options](電源オプション) のウィンドウで、電源プランのリストから一つ選択します。初期状態として [Balanced](バランス) が選択されています。[Change plan settings](プラン設定の変更) をクリックし、[Edit Plan Settings](プラン設定の編集) を呼び出して、設定をカスタマイズすることも出来ます。
6. [Edit Plan Settings](プラン設定の編集) に選択されたプラン設定を変更します。
7. [Change advanced power settings](詳細な電源設定の変更) をクリックし、[Power Option](電源オプション) を呼び出します。現在有効ではない設定や現在の設定のさらに細かい変更を行うことも出来ます。
8. それぞれの省電力プランを工場出荷時のデフォルト設定に戻すには、[Change plan settings](プラン設定の変更) 画面で [Restore plan defaults](このプランの既定の設定を復元) をクリックします。
9. 画面上の指示従ってに設定を完了します。

## ご使用の手引き

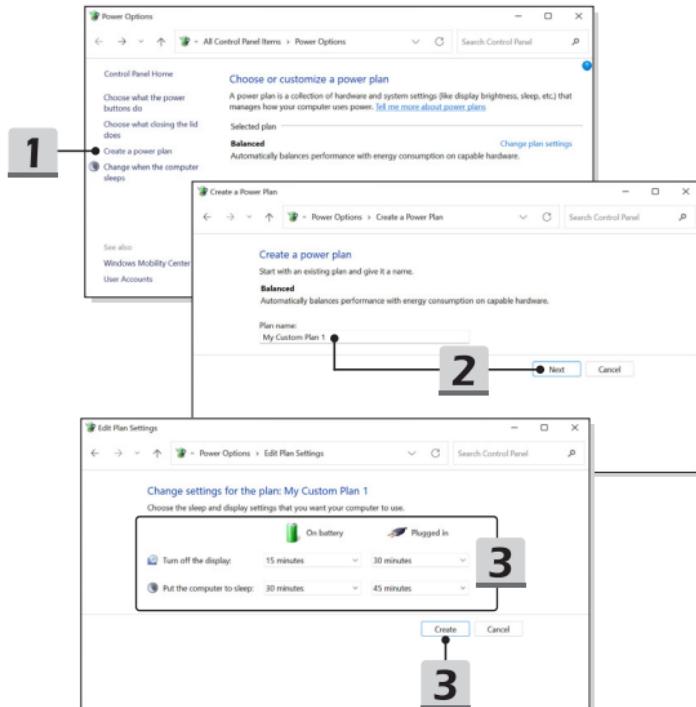




## 独自の電源プランを作成する

ユーザーが独自の電源プランを作成し、必要に応じてカスタマイズすることができます。

1. [Power Option]( 電源オプション ) の [Create a power plan]( 電源プランの作成 ) をクリックします。
2. 既存のプランで開始し、そのプランに名前を付けます。[Next]( 次へ ) をクリックします。
3. 新しい電源プランのために変更を行います。[Create]( 作成 ) をクリックし、カスタマイズした省電力設定を有効にします。
4. 作成した電源プランが有効になって設定が完了します。



# Windows Helloの設定方法 (オプション)

Windows Hello は、指紋または顔認証を使って Windows オペレーティングシステムにアクセスできる、よりプライベートで安全な方法です。本機能を使用するためには Windows Hello 対応の指紋センサーまたは赤外線のカメラが必要です。設定を行うことで、指紋センサーに触れるかカメラを見ることでサインインできるようになります。

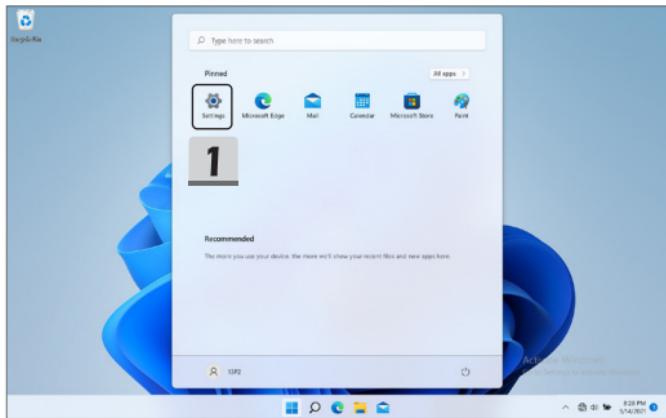
下記に従って Windows Hello ログイン - 顔認証、指紋認証、暗証番号 (PIN) を設定します。

図は参考用です。使用している Windows オペレーティングシステムのバージョンによって表示される項目が異なります。

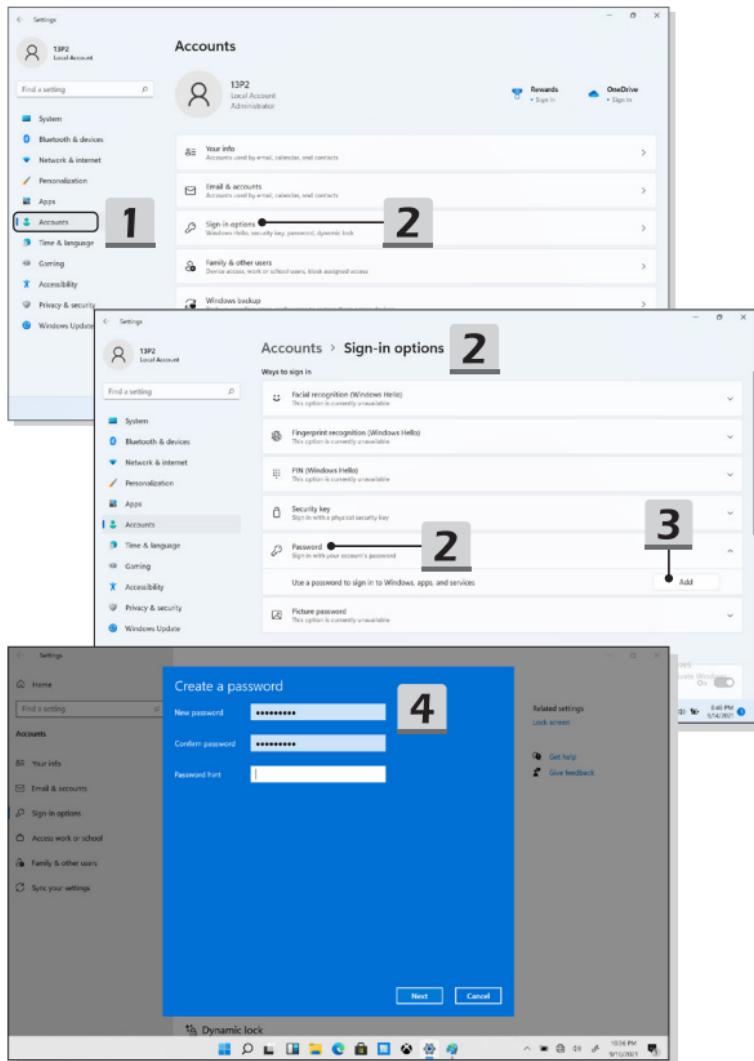
## アカウントパスワードの作成

アカウントのパスワードを設定していない場合は、Windows Hello の設定が行えません。

1. [Start > Settings](スタート > 設定)の順にクリックして、[Accounts](アカウント)を選択します。
2. [Sign-in options](サインインオプション)の [Password](パスワード)をクリックします。
3. [Password](パスワード)内の [Add](追加)をクリックします。
4. 画面の指示に従って新しいアカウントパスワードを作成し、[Finish](完了)をクリックして終了します。



## ご使用の手引き

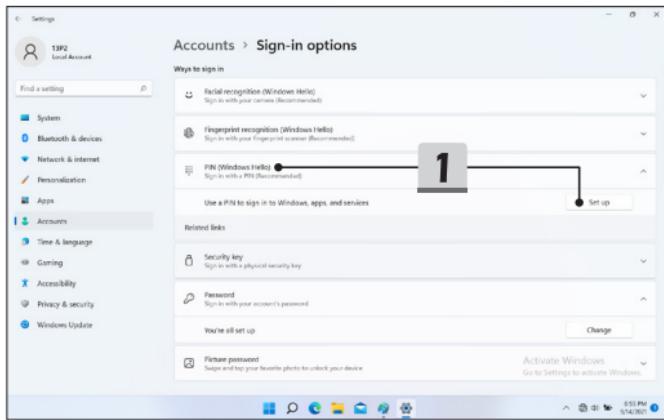


## Windows Hello 暗証番号 (PIN) の設定方法

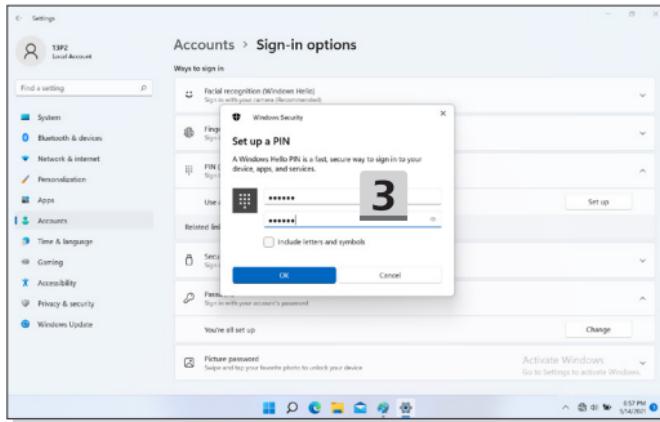
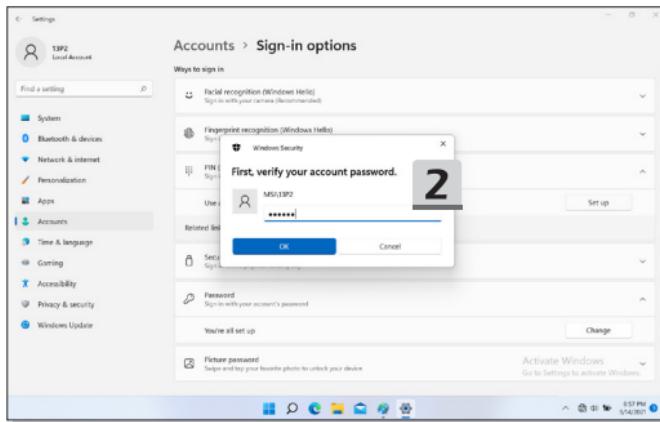
Windows Hello 暗証番号 (PIN) は、デバイス、アプリ、サービスにサインインでき、より速くて安全な方法です。

図は参考用です。実際のものは異なる場合があります。

1. [PIN (Windows Hello)](Windows Hello 暗証番号 (PIN)) を選択して、[Set up](セットアップ) をクリックします。
2. 設定しているアカウントのパスワードを入力します。
3. Windows Hello 暗証番号 (PIN) をセットアップし、[OK] をクリックして終了します。



# ご使用の手引き

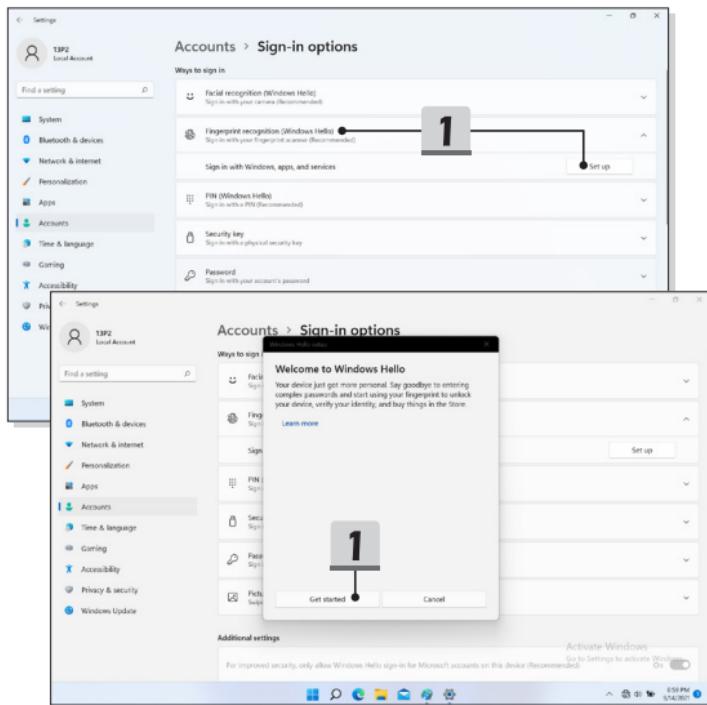


## Windows Hello 指紋認証の設定方法

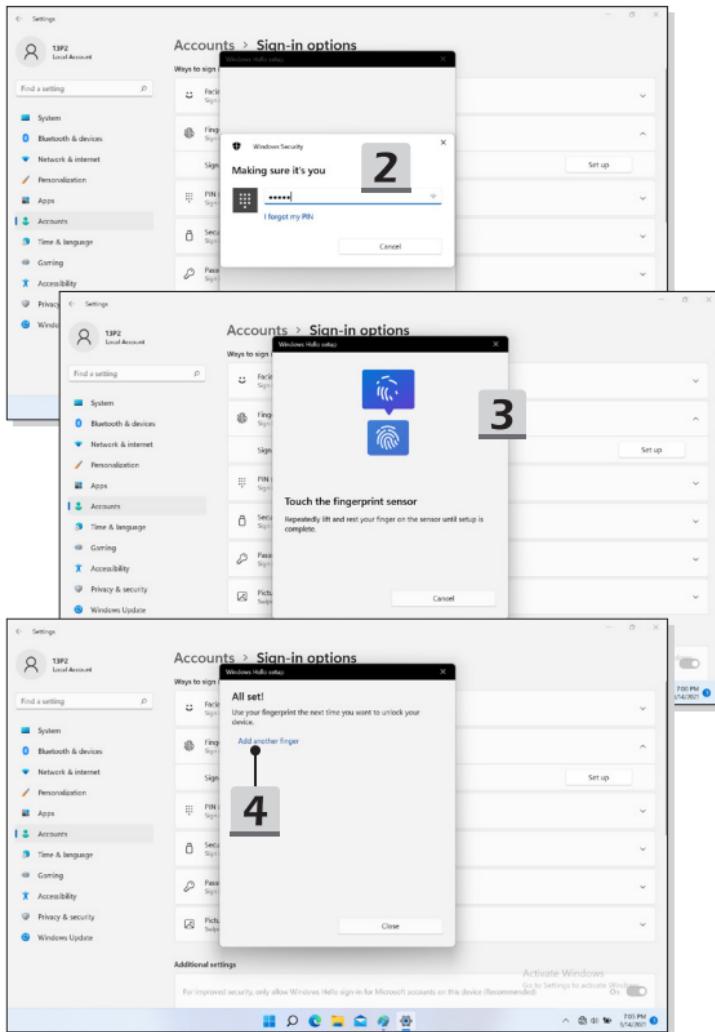
\* 選択されたモデルのみ対応します。

デバイスを自分専用に設定しましょう。複雑なパスワードを入力しなくても、指紋認証によってデバイスのロックを解除したり、本人確認を行ったりできます。

1. [Fingerprint Recognition (Windows Hello)](Windows Hello 指紋認証) を選択し、[Set up](セットアップ) をクリックして Windows Hello セットアップウィザードを開き、[Get Started](開始する) をクリックします。
2. 設定している Windows Hello 暗証番号(PIN)を入力します。
3. 指紋センサーに、サインイン時に利用したい指を当てます。Windows Hello のセットアップが完了するまで、指をセンサーに当てて離す動作を繰り返してください。
4. 必要に応じて [Add Another](他の指紋の追加) をクリックして他の指の登録を行います。



## ご使用の手引き

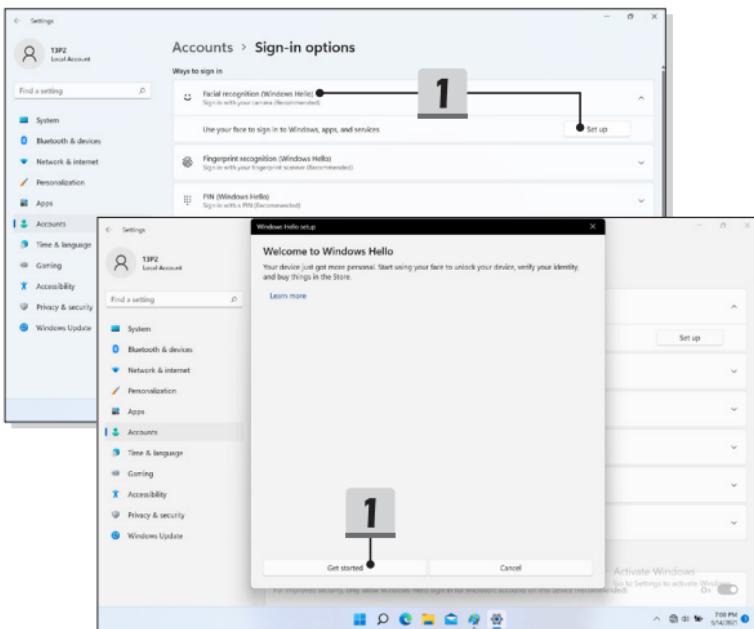


## Windows Hello 顔認証の設定方法

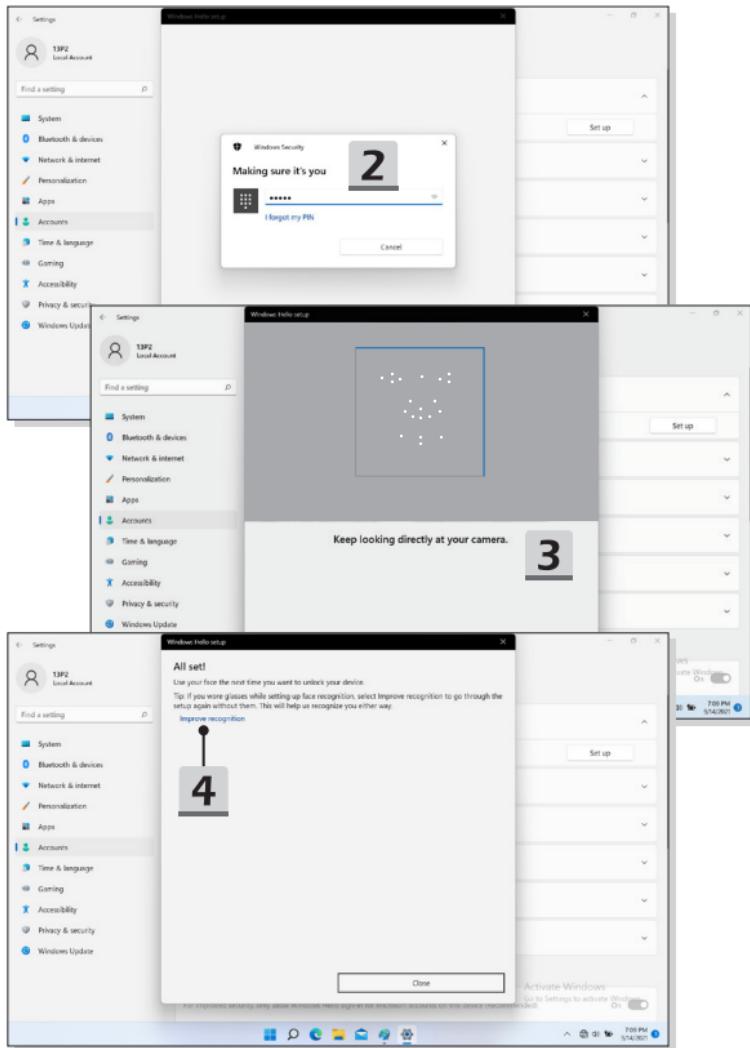
\* 選択されたモデルのみ対応します。

デバイスを自分専用に設定しましょう。複雑なパスワードを入力しなくても、顔認証によってデバイスのロックを解除したり、本人確認を行ったりできます。

1. [Facial Recognition (Windows Hello)](Windows Hello 顔認証) を選択し、[Set up](セットアップ) をクリックして Windows Hello セットアップウィザードを開き、[Get Started](開始する) をクリックします。
2. 設定している Windows Hello 暗証番号(PIN)を入力します。
3. カメラをまっすぐ見て登録を行ってください。
4. 設定を完了してください。顔認識の設定中にメガネを着用していた場合は、[Improve recognition](認識の改善)をクリックして、メガネを外して、もう一度設定を行ってください。これにより、システムは、メガネを着用した状態、およびメガネを外した状態で顔認識を行うことができます。顔認識ログイン設定をキャンセルする場合は、[Remove](削除)をクリックしてください。



# ご使用の手引き

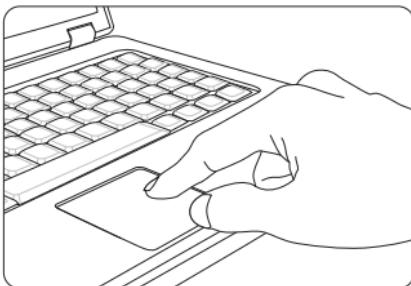


---

## タッチパッドについて

ノート PC に組み込まれているタッチパッドは、標準的なマウスに対応するポインティングデバイスであり、画面上のカーソルの場所を指して2つのボタンで選択することにより、ノート PC を操作することができます。

---



---

### ▶ タッチパッドを設定する

ポインティングデバイスを個人のニーズに合うようにカスタマイズできます。たとえば、お客様が左利きの場合、2つのボタンの機能を交換することができます。また、スクリーン上のカーソルの大きさ、形、移動速度およびその他の高度な機能を変更することができます。

タッチパッドの設定では、Windows OS の標準的な Microsoft または IBM PS/2 ドライバを使用することができます。Control Panel(コントロールパネル)内の Mouse Properties(マウスのプロパティ)により、設定を変更できます。

### ▶ 位置決めと移動

指(通常は人さし指)をタッチパッド上に置きます。タッチパッドはマウスと同様に機能します。パッド上で指先を動かすと、画面上のカーソルが同じ方向に同時に移動します。指がパッドの端に届いたら、指を上げて、タッチパッドの適切な位置に置いて、移動を継続します。

### ▶ ポイントとクリック

アイコン上にカーソルを移動させると、メニュー項目が実行したいコマンドが表示されます。タッチパッドを軽く叩くか、左のボタンを押して選択します。この手順は、ポイントアンドクリックと呼ばれており、ノート PC の操作の基本です。マウスなどの従来のポインティングデバイスとは異なり、タッチパッド全体が左ボタンとして機能します。したがって、タッチパッドを叩くことは左ボタンを押すことになります。タッチパッドをしばらく2回叩くと、ダブルクリックを実行したことになります。

### ▶ ドラッグとドロップ

ドラッグアンドドロップでファイルまたはデータの移動を行えます。実行したい項目にカーソルを置いて、軽くタッチパッドを2度叩いた後、指先とタッチパッドの接触を保持してください。そして、指先をスライドさせ、カーソルを移動させて選択した項目を希望の場所へ移動します。後で、指先タッチパッドから離し、項目をこの場所に落とします。あるいは、項目を選択する場合は、左のボタンを押し、そのままの状態で指先を移動させ、別の場所で左のボタンを離してドラッグアンドドロップの操作を完了します。

## HDDとSSDについて

このノート PC は、購入したモデルによりハードディスクドライブ (HDD) またはソリッドステートドライブ (SSD) を搭載しております。

ハードディスクドライブ (HDD) とソリッドステートドライブ (SSD) はデジタル情報を保存、データストレージデバイスです。大部分の SSD は NAND 型フラッシュメモリーを使用し、HDD より高いデータ転送速度、より低い電力消費、より速い読み込み / 書き込み速度の能力を持っています。

HDD と SSD の増設をご希望の場合、サポートセンター (supportjp@msi.com) にお問い合わせ下さい。アフターサービスをご案内いたします。お客様ご自身で HDD、SSD の交換・増設は製品保証対象外です。

## M.2 SSDスロットについて

本製品は M.2 SSD スロットを搭載しております。このスロットは PCIe インターフェースと互換性があり、ユーザーに多様な機能とアプリケーションを提供します。

---

## Windows OSにおけるインターネットへの接続

\* 選択されたモデルが Windows 11 オペレーティングシステムを使用している場合に対応します。

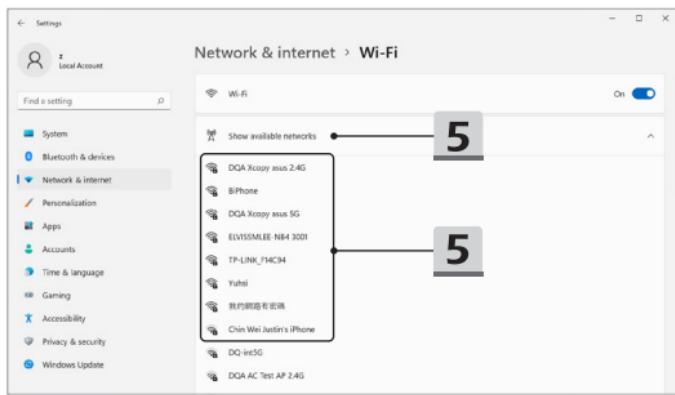
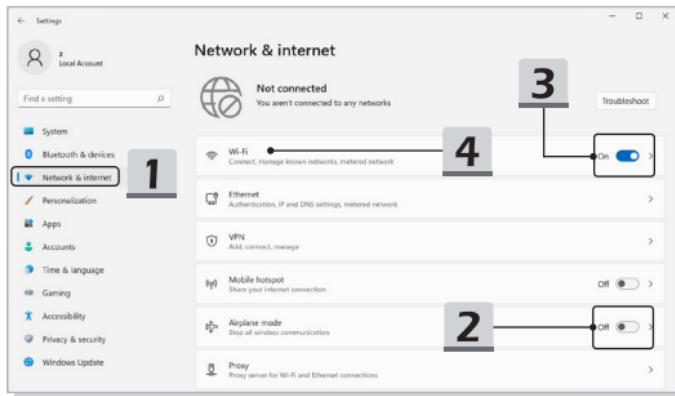
図は参考用です。使用している Windows オペレーティングシステムのバージョンによって表示される項目が異なります。

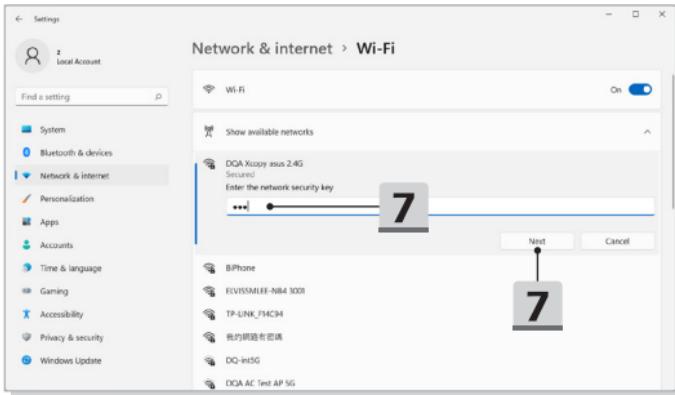
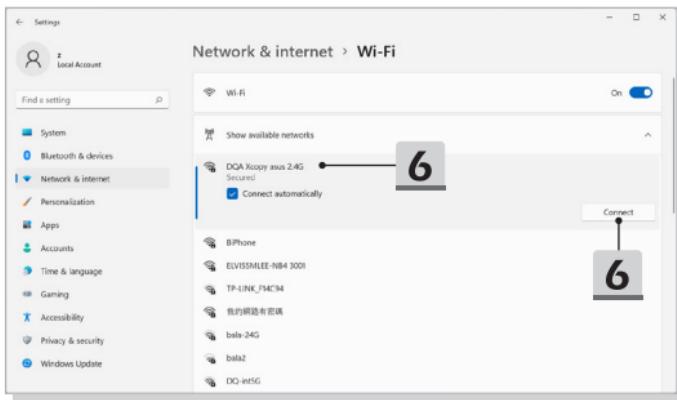
### 無線 LAN

無線 LAN は無線によるブロードバンド接続で、LAN ケーブルを使用せずにインターネットへ接続します。下記に従って無線 LAN の接続を設定します。

1. 設定を開き、[Network & internet]( ネットワークとインターネット ) をクリックします。
2. [Airplane mode]( 機内モード ) がオフに設定することを確認します。
3. Wi-Fi 機能が [Off]( オフ ) に設定すると、[ON]( オン ) に切り替えます。
4. ネットワークとインターネット選択メニュー内の [Wi-Fi] を選択します。
5. [Show available networks]( 利用できるネットワークを表示 ) を選択し、ネットワークのリストを開きます。( 表示された利用可能なネットワークは参考用であり、状況によって異なります。 )
6. 表示されるネットワークのリストから接続する無線 LAN の SSID を選択し、[Connect]( 接続 ) をクリックします。
7. ネットワークセキュリティキーの入力が求められるので、正しく入力後 [Next]( 次へ ) をクリックします。

# ご使用の手引き





### 有線 LAN

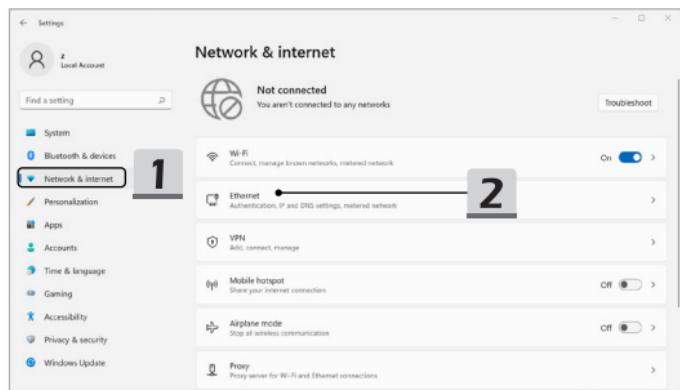
ケーブルでインターネットへ接続します。動的 IP/PPPoE、ブロードバンド (PPPoE) または静的 IP 接続を設定する前に、インターネットへの接続の設定についてはインターネット・サービス・プロバイダー (ISP) またはネットワーク管理者にお問い合わせください。

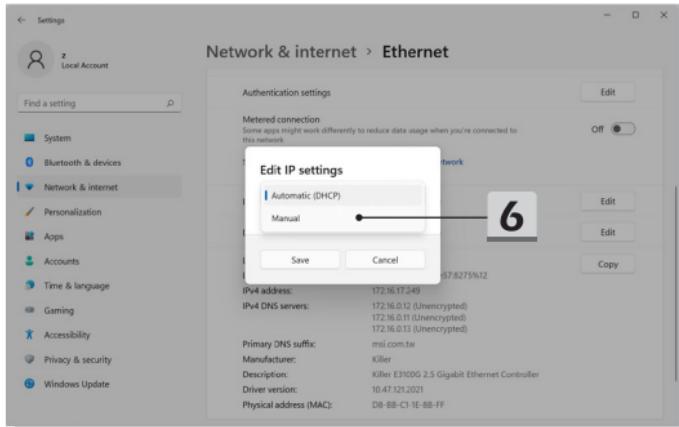
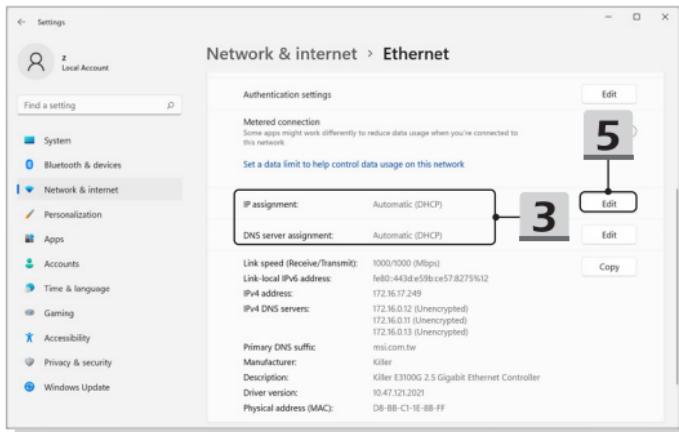
▶ 動的 IP/PPPoE 接続を設定する

1. 設定を開き、[Network & internet](ネットワークとインターネット)をクリックします。
2. ネットワークとインターネット選択メニュー内の [Ethernet(イーサネット)] を選択します。
3. [IP assignment](IP割り当て)と [DNS server assignment](DNSサーバーの割り当て)は自動的に自動(DHCP)と設定されます。

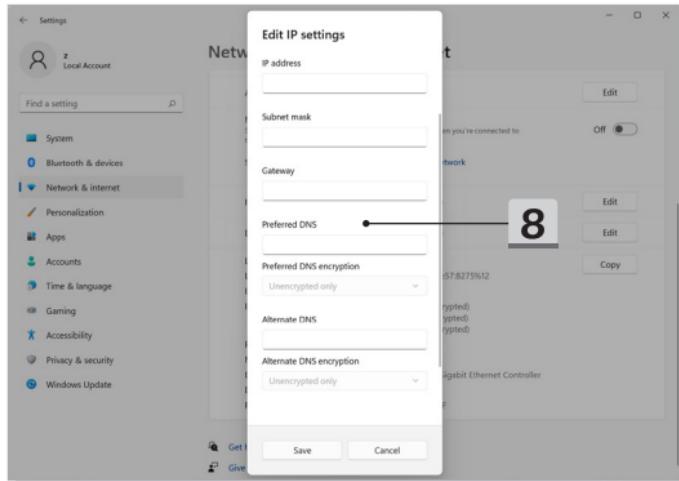
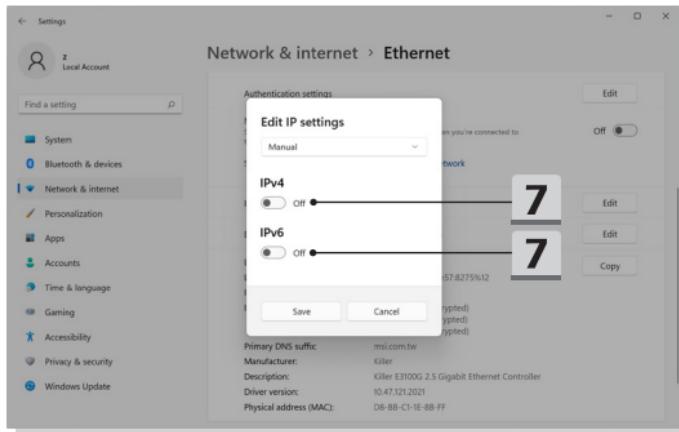
▶ 静的 IP インターネット接続を設定する

4. ひとつ前の「動的 IP/PPPoE 接続を設定する」のガイダンス 1 ~ 2 に従って設定を確認します。
5. [IP assignment](IP割り当て)の [Edit](編集)をクリックします。
6. [Manual](手動)をクリックします。
7. [IPv4] または [IPv6] をオンに切り替えます。( 設定についてはインターネット・サービス・プロバイダーまたはネットワーク管理者にお問い合わせください。 )
8. IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、優先 DNS および代替 DNS を正しく入力し、[Save](保存)をクリックします。

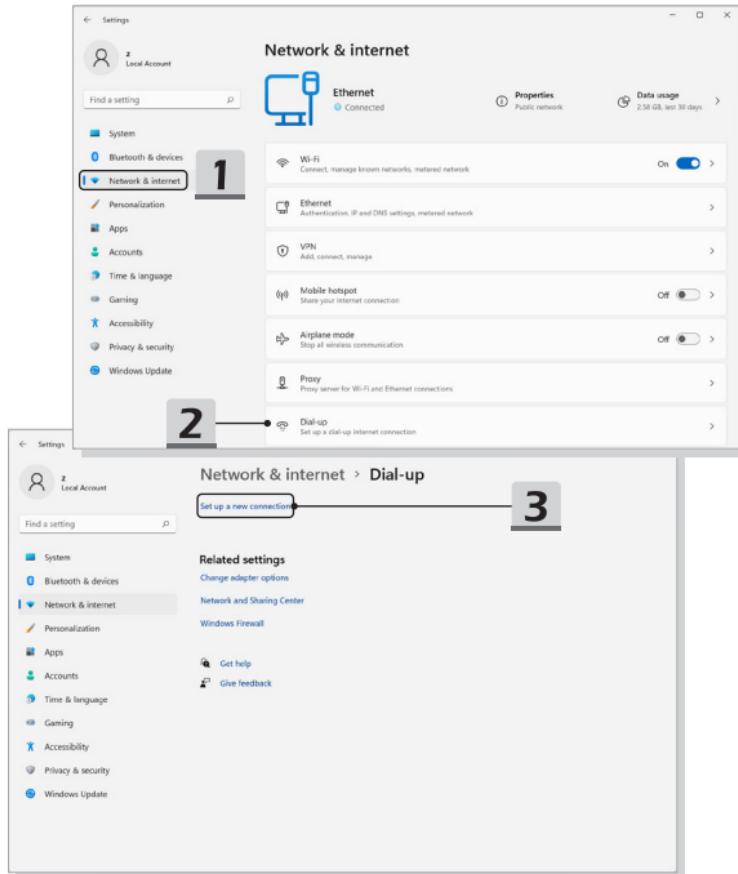




## ご使用の手引き

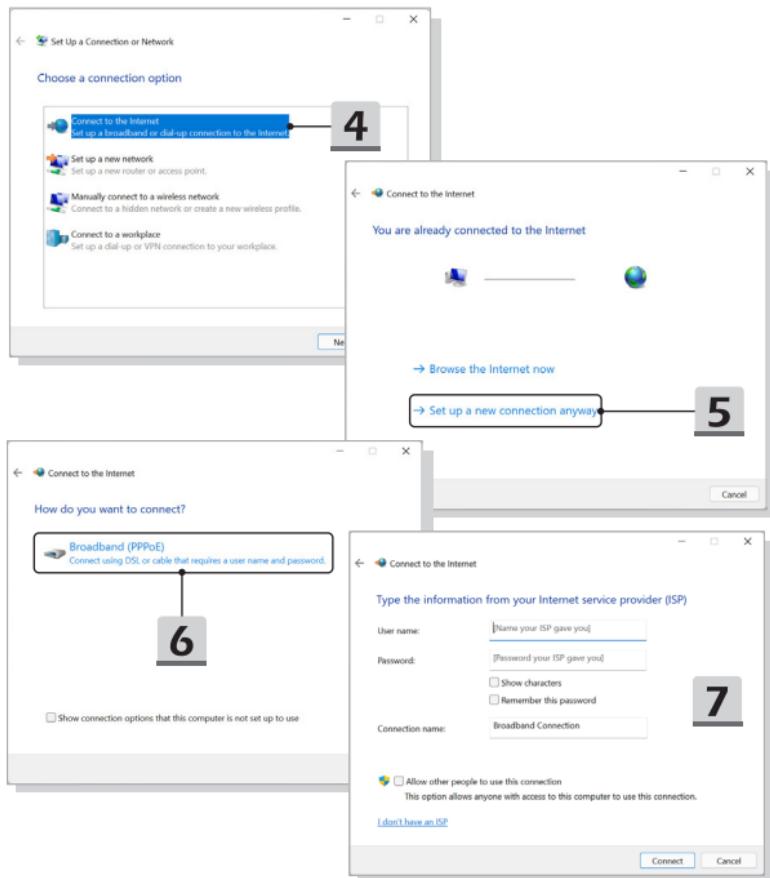


- ▶ プロードバンド (PPPoE) 接続を設定する
1. 設定を開き、[Network & internet](ネットワークとインターネット)をクリックします。
  2. ネットワークとインターネット選択メニュー内の [Dial-up](ダイヤルアップ) を選択します。
  3. [Set up a new connection](新しい接続のセットアップ) を選択します。



## ご使用の手引き

4. [Choose a connection option](接続オプションを選択する)内の[Connect to the Internet](インターネットに接続します)を選択し、[Next](次へ)をクリックします。
5. [Set up a new connection anyway](新しい接続をセットアップします)を選択します。
6. [Broadband (PPPoE)](ブロードバンド (PPPoE))をクリックします。
7. ユーザー名、パスワードおよび接続名を正しく入力し、[Connect](接続)をクリックします。



---

## Windows OSにおけるBluetooth接続の設定

\* 選択されたモデルが Windows 11 オペレーティングシステムを使用している場合に対応します。

Bluetooth ペアリングは 2 台のデバイスが Bluetooth を通して、互いに通信を行うプロセスです。

図は参考用です。使用している Windows オペレーティングシステムのバージョンによって表示される項目が異なります。

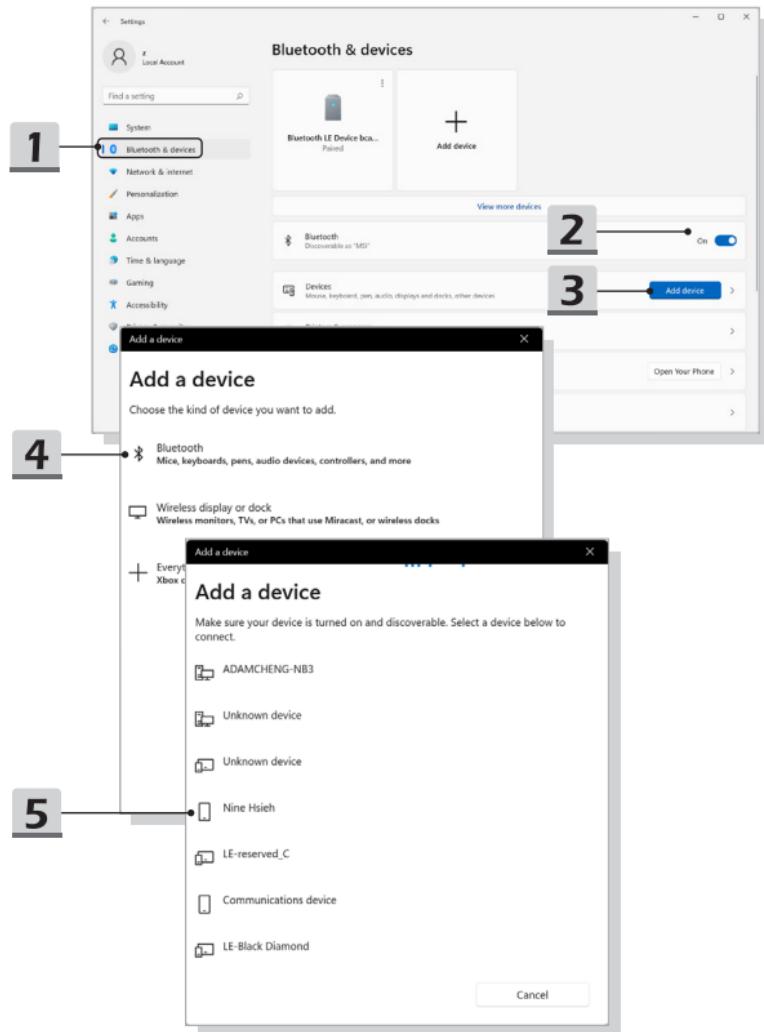
### Bluetooth 接続の起動

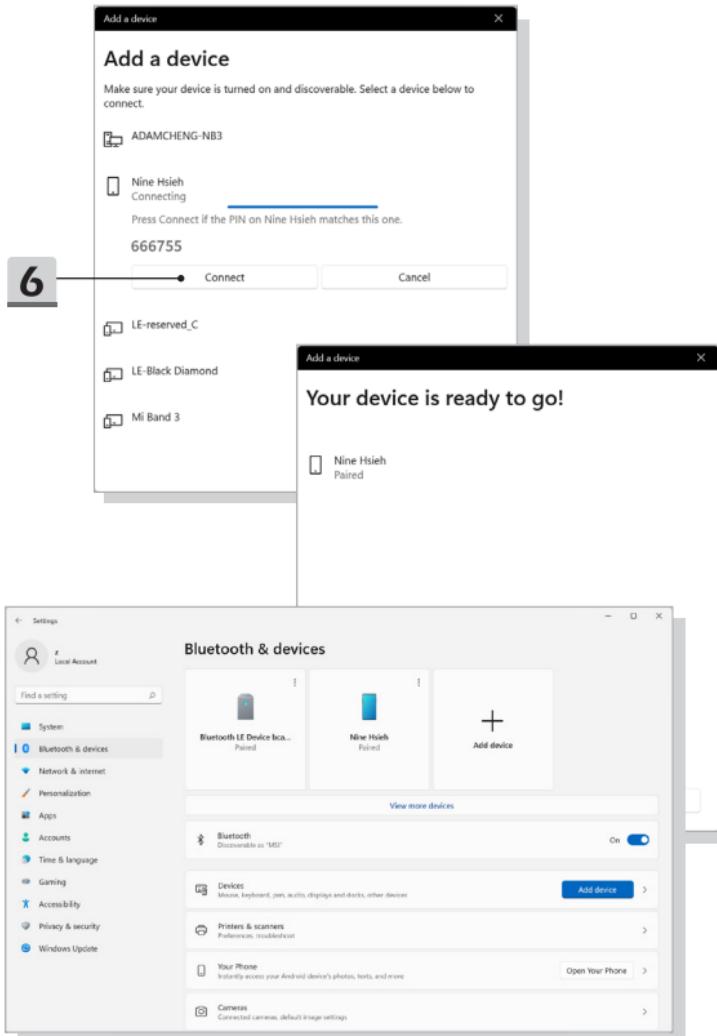
▶ Bluetooth 状態を検知する

Bluetooth 接続を設定する前に、必ず機内モードがオフになっていることを確認してください。

1. 設定を開き、[Bluetooth & devices](Bluetooth およびデバイス) をクリックします。
2. Bluetooth 接続が [Off]( オフ ) の場合は、[ON]( オン ) に切り替えます。
- ▶ Bluetooth デバイスのペアリング
3. [Add device]( デバイスの追加 ) をクリックします。
4. [Bluetooth] をクリックします。
5. 希望のデバイスを選択してペアリングを始めます。
6. 接続するデバイスにより指示されている場合、パスコードを入力してから [Connect]( 接続 ) をクリックして続けます。

# ご使用の手引き

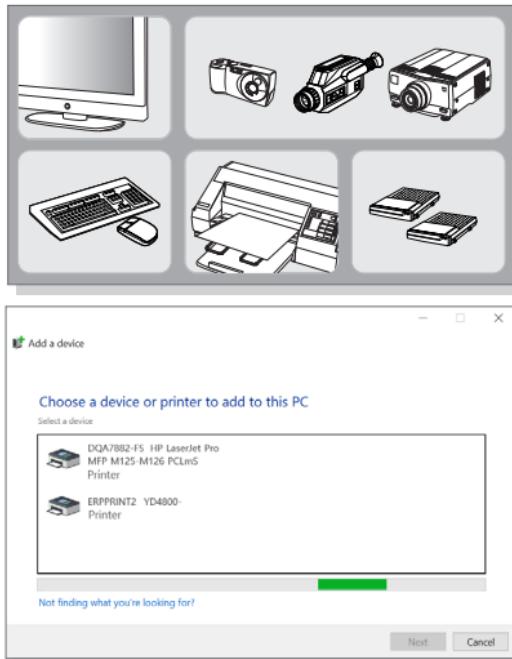




### 外部デバイスの接続

本製品は USB、HDMI™、およびミニ DisplayPortなどの様々な I/O (入力 / 出力) ポートを搭載しており、それぞれの周辺機器を本製品に接続することができます。

これらのデバイスを接続するために、まず各デバイスの取扱説明書を参照してください。本製品は接続された外部デバイスを自動的に検知できますので、デバイスの検知がない場合には、[スタートメニュー / Windows システムツール / コントロールパネル / ハードウェアとサウンド / デバイスの追加]から新しいデバイスを追加し、手動でこのデバイスを有効にしてください。



# USB Power Share機能の使用方法 (オプション)

このノート PC の USB Type-A ポートは USB Power Share 機能に対応しています (オプション)。ノート PC が休止状態またはシャットダウン状態の場合、携帯電話やモバイルバッテリーなど様々な USB デバイスに充電・電源出力を行うことができます。

この機能を実行するには、公式認定ケーブルを使用してください。

1. USB Power Share 機能はデフォルト設定では AC モードのみで利用可能です。USB Power Share 機能を使用する際には必ず AC アダプタをノート PC に接続してください。
2. BIOS 設定の AC/DC モードでこの機能を有効にすることもできます。ただし、AC/DC モードを有効にした場合、バッテリ駆動時間に影響を与える可能性があります。
3. USB Power Share 機能は選択されたモデルのみに対応します。図は参考用です。



## ビデオ: MSIノートPCのプリインストールOSにおけるF3リカバリの使用方法 (オプション)

\* 対象モデル : Windows 11 がインストールされたモデル

以下の WEB サイトから指導ビデオをご覧ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=caSZR08b2fc>

---



---

## ビデオ: MSI One Touch Installの使用方法

\* 選択されたモデルが Windows 11 オペレーティングシステムを使用している場合に対応します。

MSI "One Touch Install" はワンクリックインストーラーアプリケーションとして、1回クリックすることで、MSI ノートブックに全ての必要なドライバーを効果的にインストールします。

以下の WEB サイトから指導ビデオをご覧ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=37NWEaA9H5E&t=4s>

---





MSI.COM



SUPPORT



SOCIAL MEDIA